

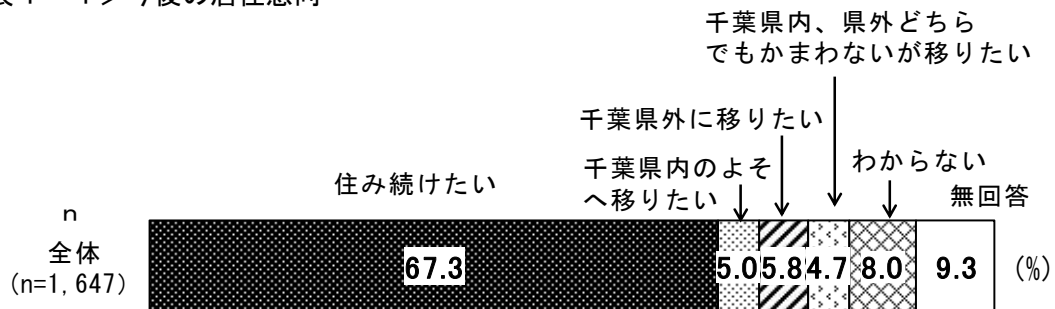
1 環境と生活について

(1) 今後の居住意向

◇『住み続けたい』が7割を超える

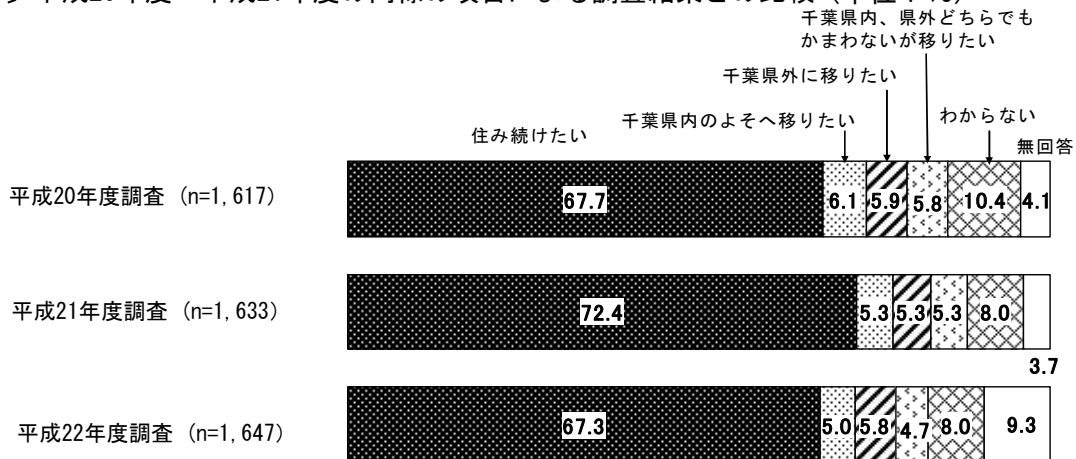
問1 あなたは、現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

<図表1-1>今後の居住意向



現在お住まいの地域に、今後の居住意向を聞いたところ、「住み続けたい」(67.3%)が約7割、「千葉県内のよそへ移りたい」(5.0%)を合わせた『千葉県内に住み続けたい』方が72.3%で7割を超える。一方、「千葉県外に移りたい」(5.8%)、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」(4.7%)をあわせると1割となっている。(図表1-1)

【参考】平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



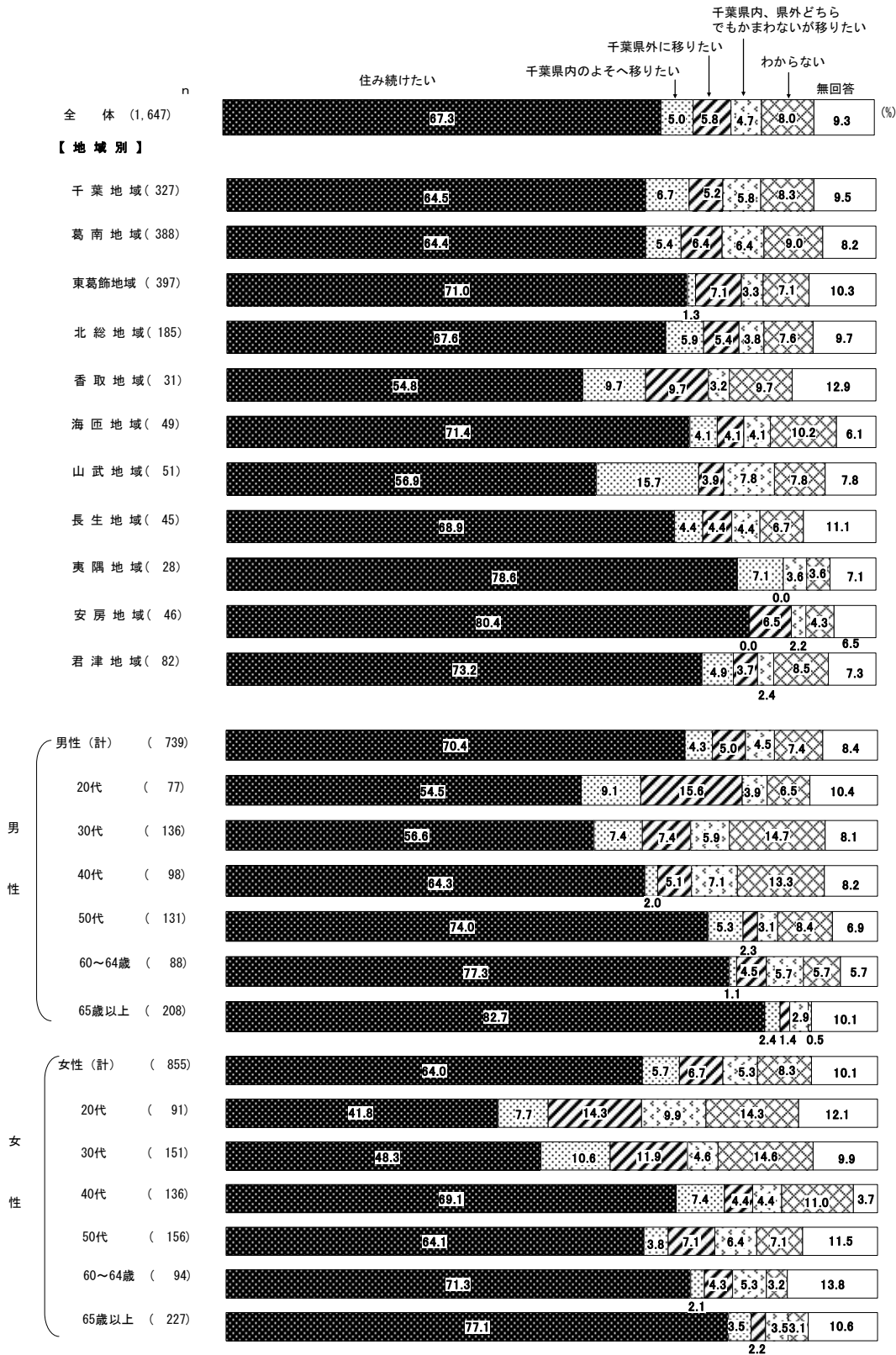
【地域別】

地域別にみると、「住み続けたい」は“安房地域”(80.4%)が8割、“夷隅地域”(78.6%)が約8割と他の地域に比べて高くなっている。(図表1-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「住み続けたい」が男女ともに年代が上がるほど高くなり、男性の65歳以上(82.7%)、60~64歳(77.3%)、50代(74.0%)、女性の65歳以上(77.1%)、60~64歳(71.3%)がいずれも7割を超えている。一方、『移りたい』は20代の男女が他の年代に比べて高くなっている。(図表1-2)

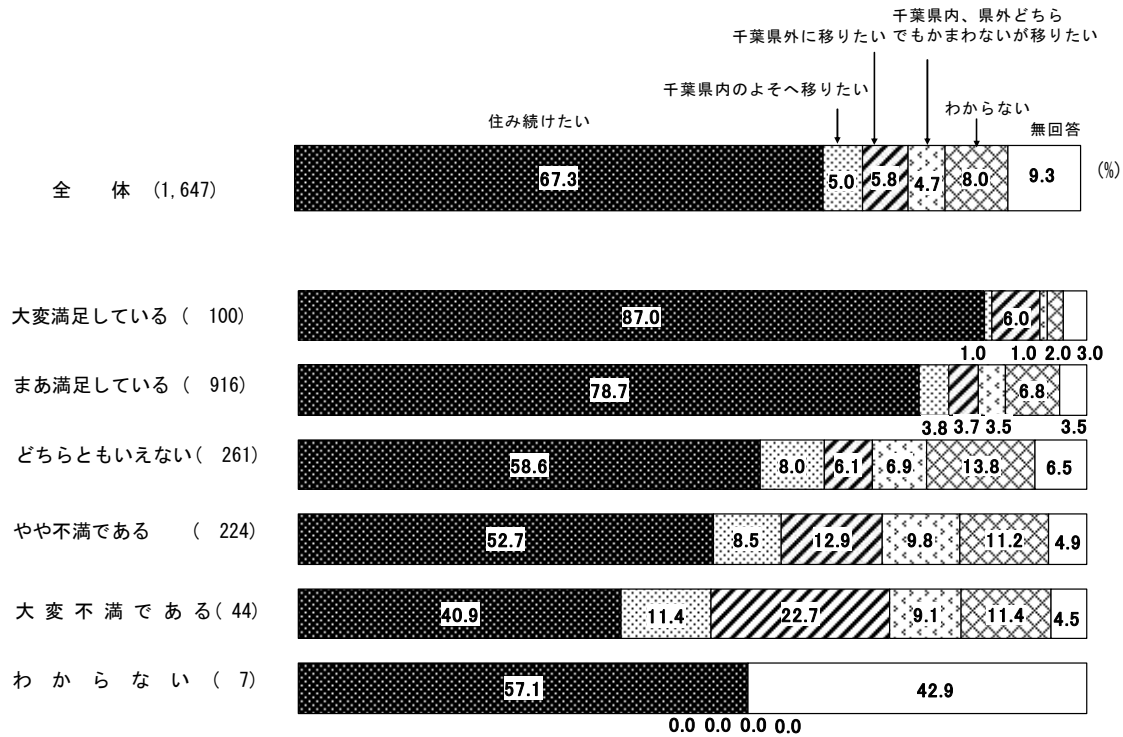
<図表 1 - 2> 今後の居留意向／地域別、性・年代別



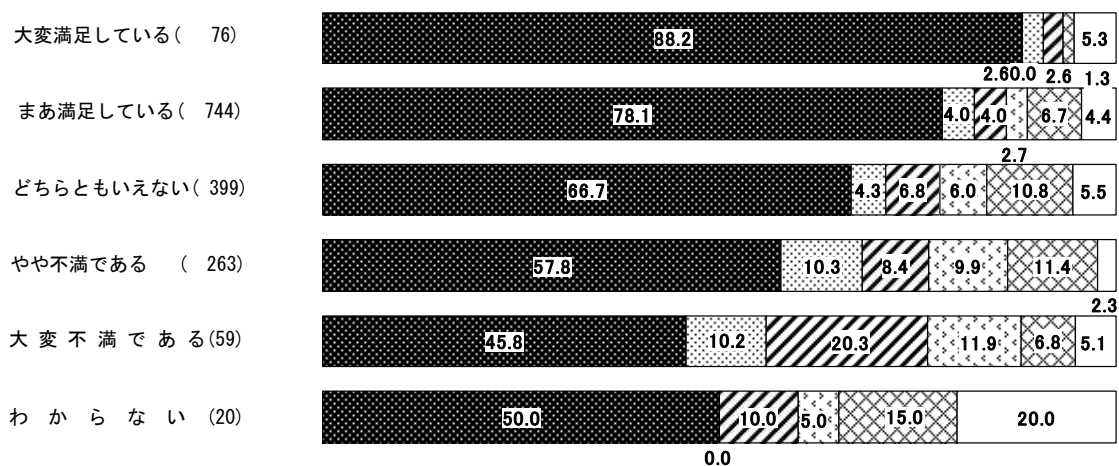
<今後の居住意向と各環境の満足度>

居住意向について、今回の調査における、問3「生活環境全般の満足度」と問5「自然・周辺環境全般の満足度」の設問間のクロス集計を行ったところ、生活環境全般の満足度、自然・周辺環境全般の満足度が高いほど、「住み続けたい」という回答は高くなる傾向にある。(図表1-3)

<図表1-3>今後の居住意向と各環境の満足度



【自然・周辺環境全般 (問5) 別】



(1-1) 住みたい理由

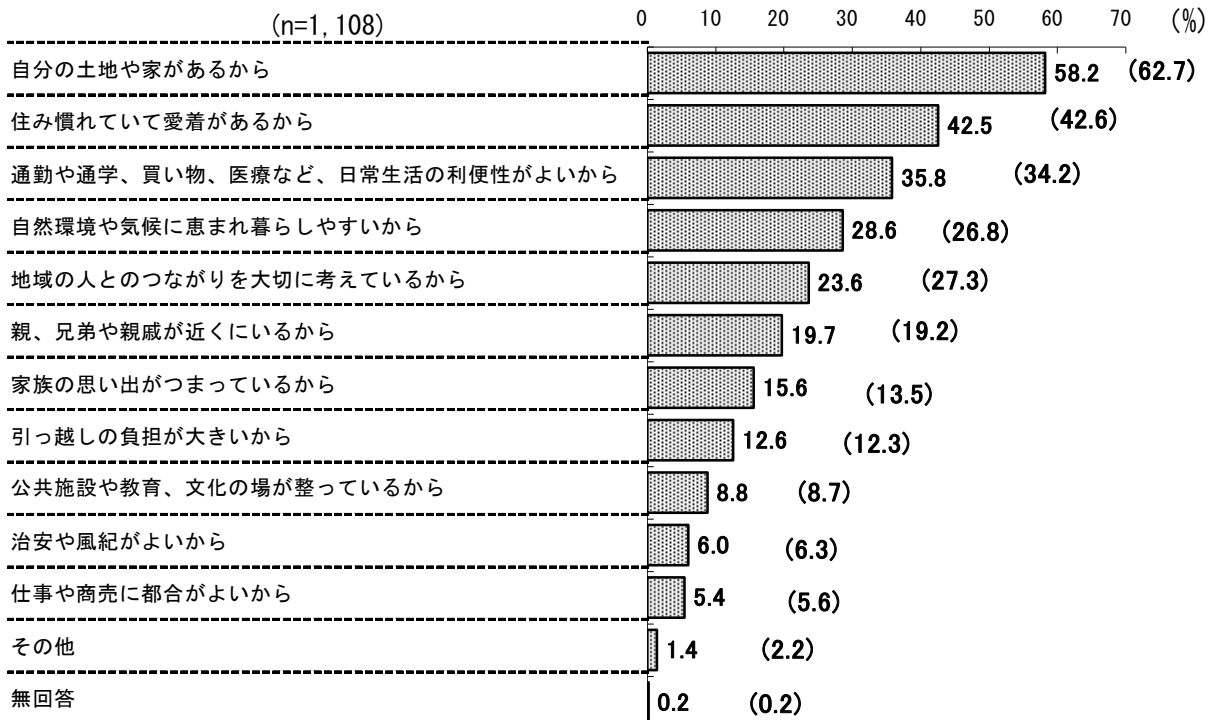
◇「自分の土地や家があるから」が約6割

(問1で「1 住みたい」とお答えの方に)

問1-1 あなたが現在お住まいの地域に、ずっと住みたいと思う理由は何ですか。

(〇は3つまで)

<図表1-4>住みたい理由



注) () の数字は平成21年度の同様の項目による調査結果 n=1,183

「住みたい」と回答した1,108人を対象に、住みたい理由を3つまで選んでもらったところ、「自分の土地や家があるから」(58.2%)が約6割、以下、「住み慣れていて愛着があるから」(42.5%)、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性がよいから」(35.8%)が続く。(図表1-4)

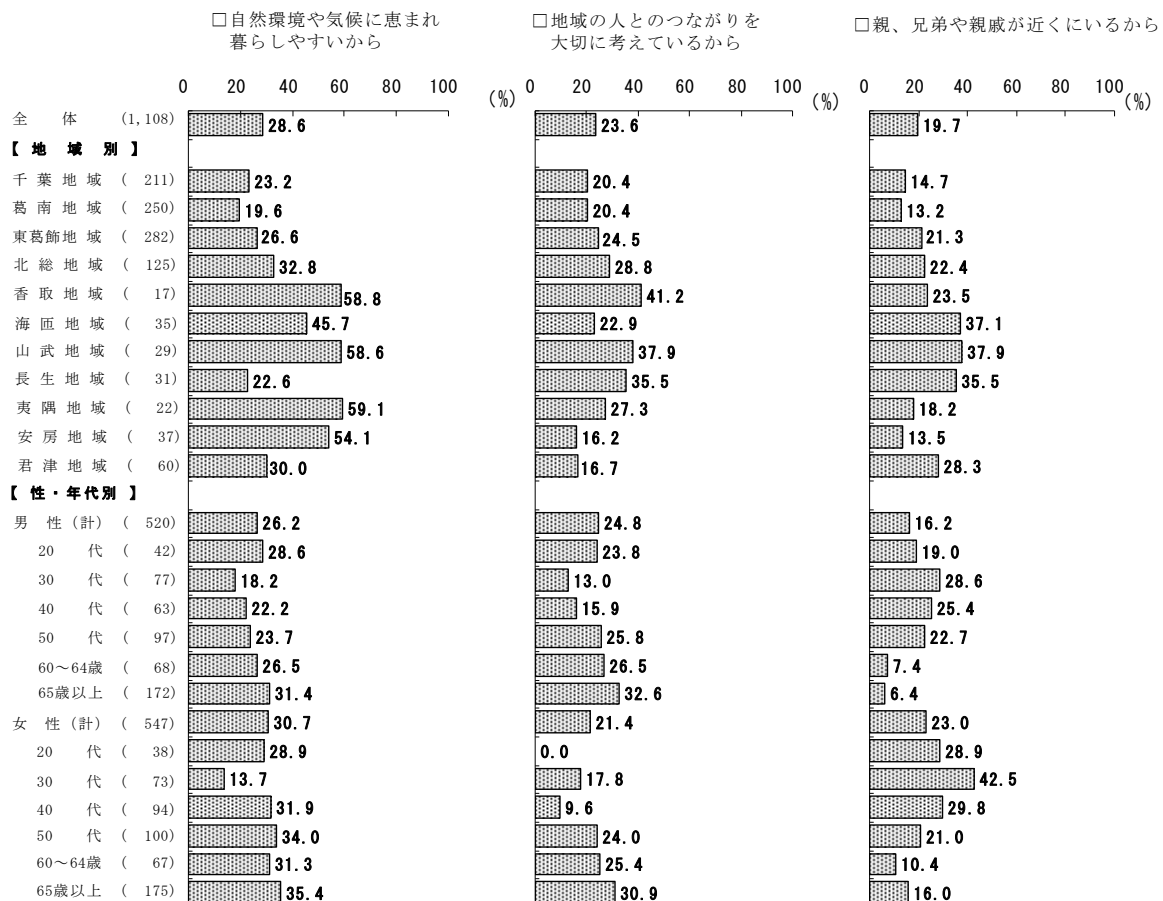
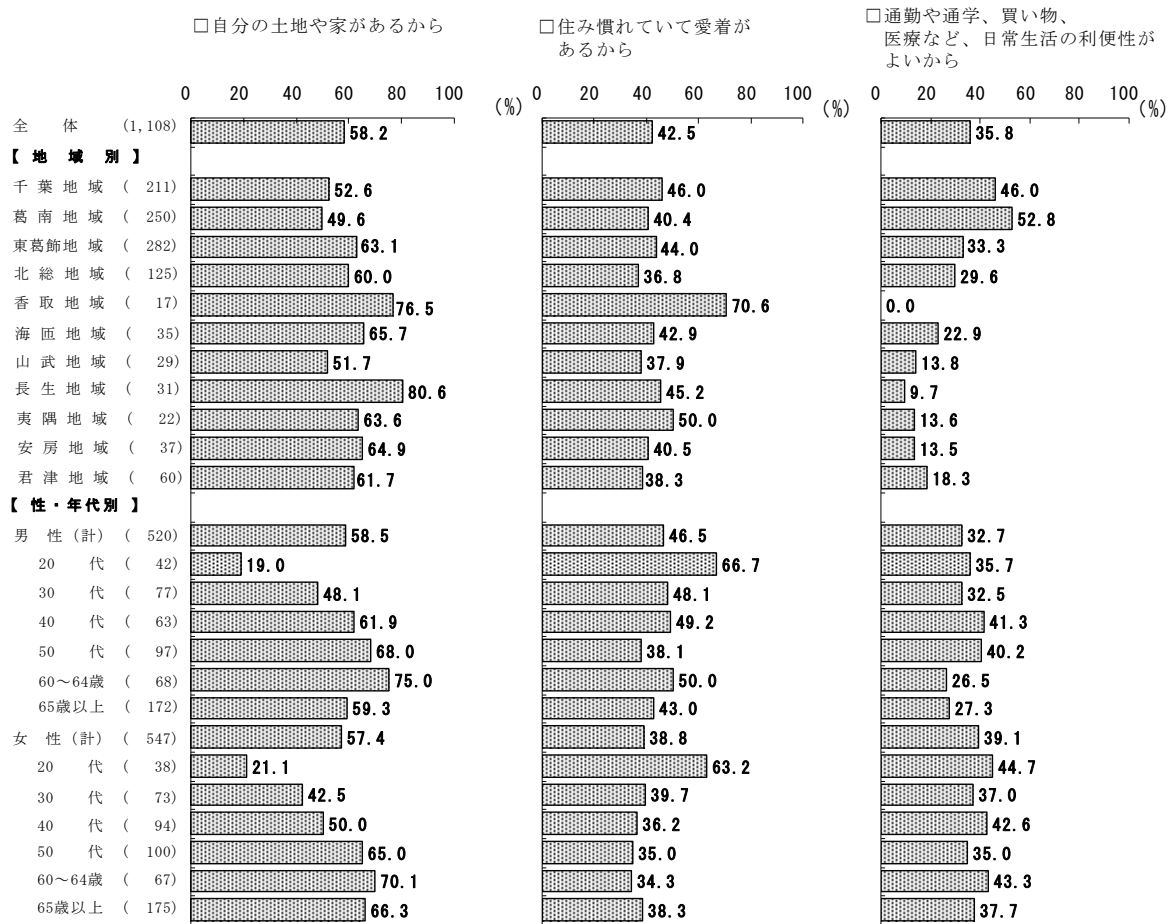
【地域別】

地域別にみると、「自分の土地や家があるから」は“長生地域”(80.6%)が8割、“香取地域”(76.5%)が7割台半ばで続いている。「住み慣れていて愛着があるから」は、“香取地域”(70.6%)が7割となっている。(図表1-5)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「自分の土地や家があるから」は男性の60~64歳(75.0%)が7割台半ば、女性の60~64歳(70.1%)が7割で他の年代に比べて高くなっている。「住み慣れていて愛着があるから」は男性の20代(66.7%)と女性の20代(63.2%)が6割台半ばといずれも他の年代に比べて高くなっている。(図表1-5)

＜図表 1-5＞住み続けたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



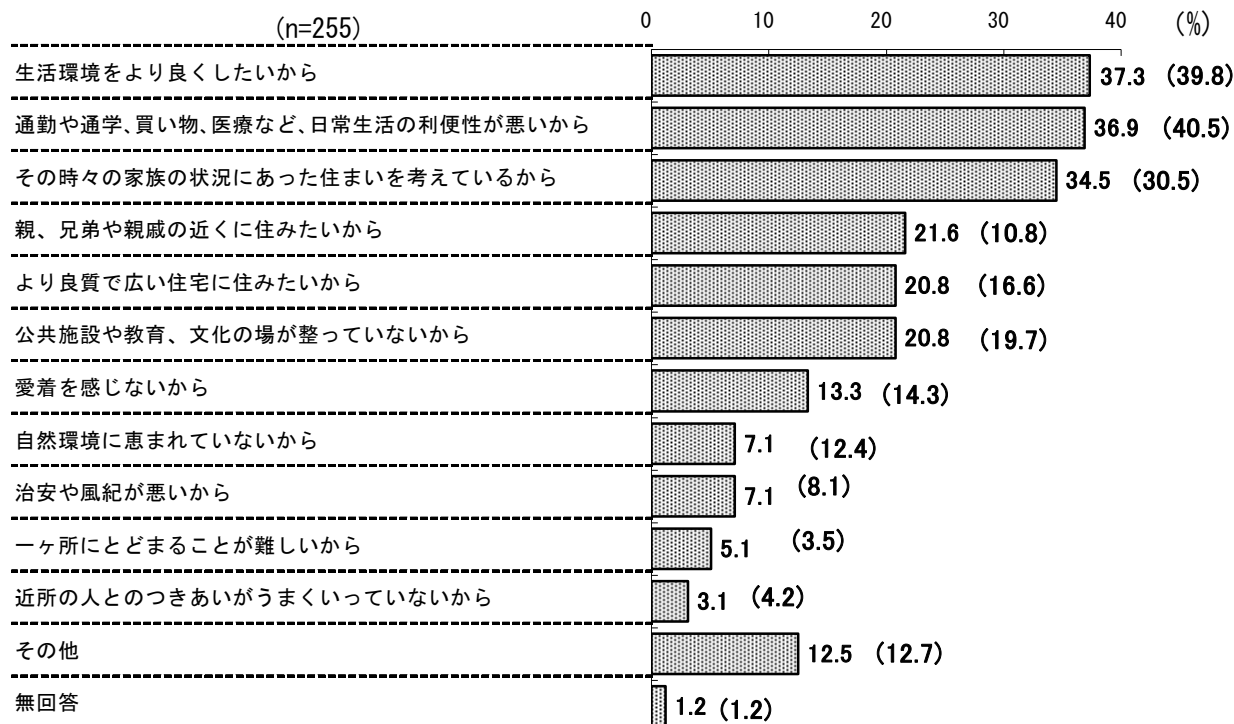
(1-2) 移りたい理由

◇「生活環境をより良くしたいから」が約4割

(問1で「2 千葉県内のよそへ移りたい」「3 千葉県外に移りたい」「4 千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」のいずれかをお答えの方に)

問1-2 あなたが現在お住まいの地域から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

<図表1-6>移りたい理由



注) () の数字は平成21年度の同様の項目による調査結果 n=259

「千葉県内のよそへ移りたい」、「千葉県外に移りたい」、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」と回答した255人を対象に、移りたい理由を3つまで選んでもらったところ、「生活環境をより良くしたいから」(37.3%)が約4割で最も高く、以下、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」(36.9%)、「その時々家族の状況にあった住まいを考えているから」(34.5%)と続く。(図表1-6)

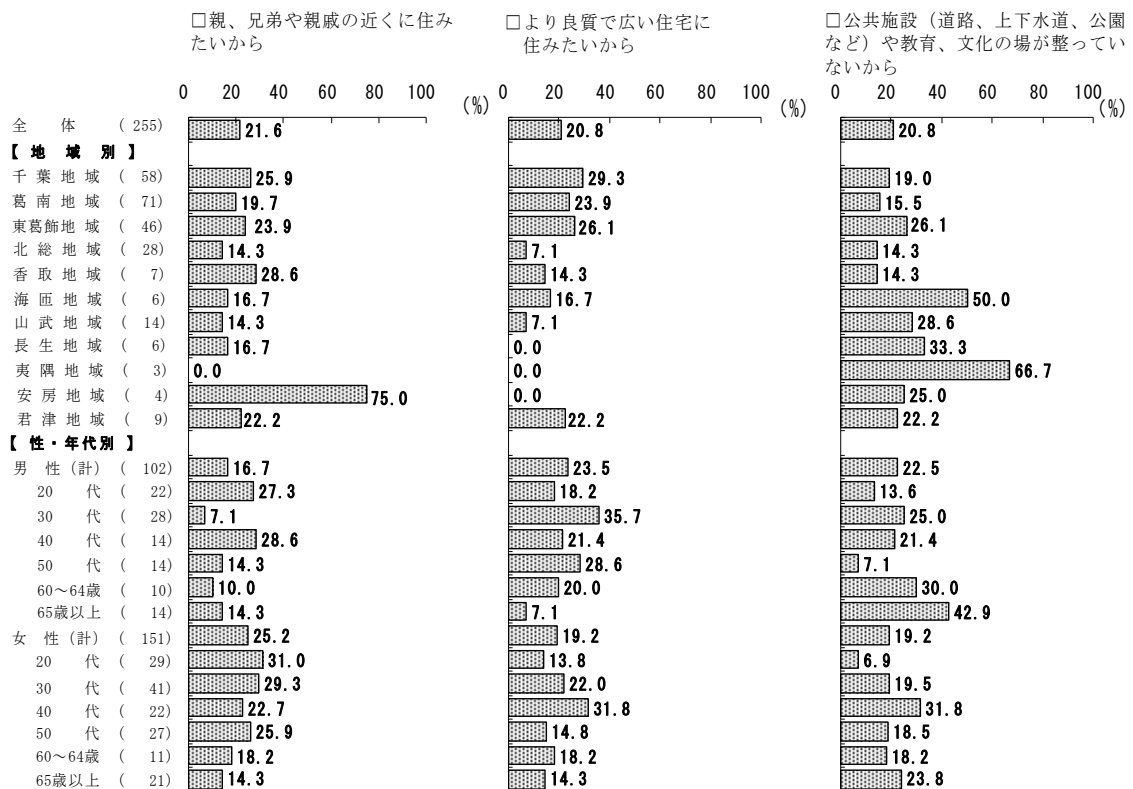
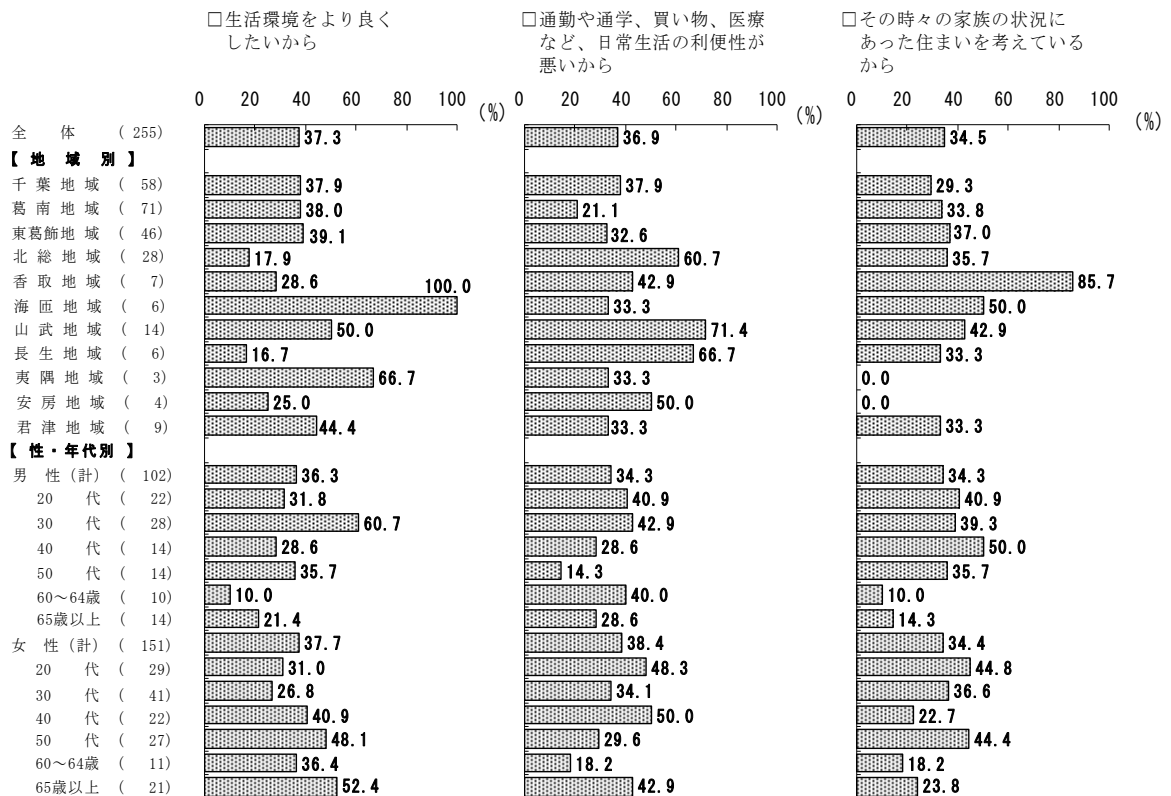
【地域別】

地域別にみると、「生活環境をより良くしたいから」は“海匝地域”(n=6、100.0%)が最も高くなっている。「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は、“山武地域”(n=14、71.4%)と最も高くなっている。(図表1-7) <nが少ないため、いずれも参考まで>

【性・年代別】

性・年代別にみると、「生活環境をより良くしたいから」は男性の30代(60.7%)が6割、女性の65歳以上(52.4%)が5割を超えている。(図表1-7)

＜図表 1-7＞移りたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



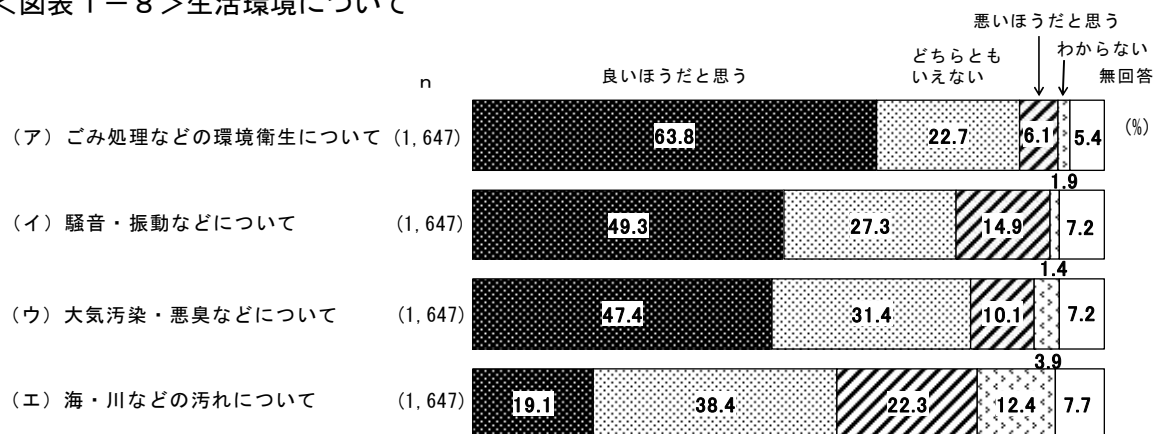
(2) 生活環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈ごみ処理などの環境衛生について〉で6割台半ば

問2 あなたは、現在お住まいの地域の生活環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

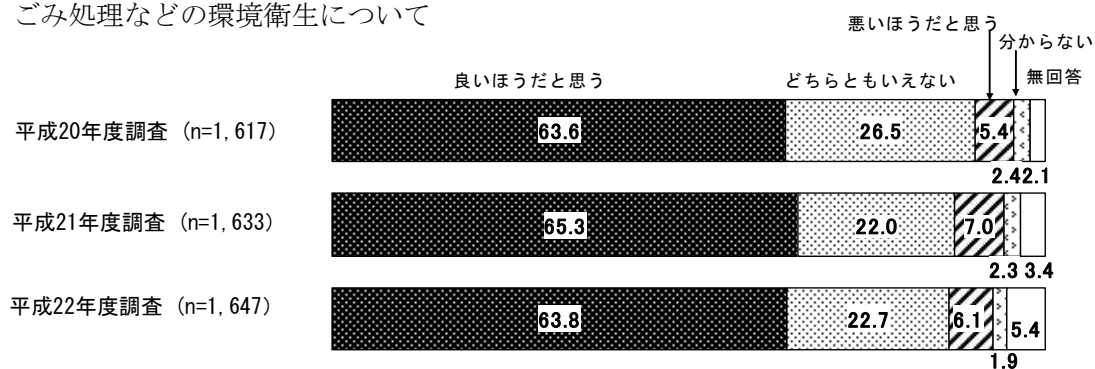
<図表1-8>生活環境について



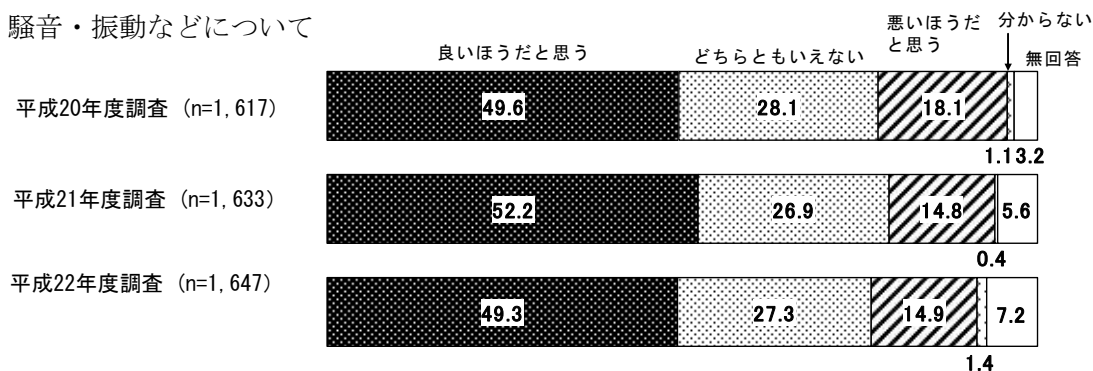
生活環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは〈ごみ処理などの環境衛生について〉(63.8%)で6割台半ばとなっている。以下、〈騒音・振動などについて〉(49.3%)、〈大気汚染・悪臭などについて〉(47.4%)でいずれも約5割となっている。一方、〈海・川などの汚れについて〉は、「良いほうだと思う」(19.1%)が約2割となっている。(図表1-8)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 （単位：％）

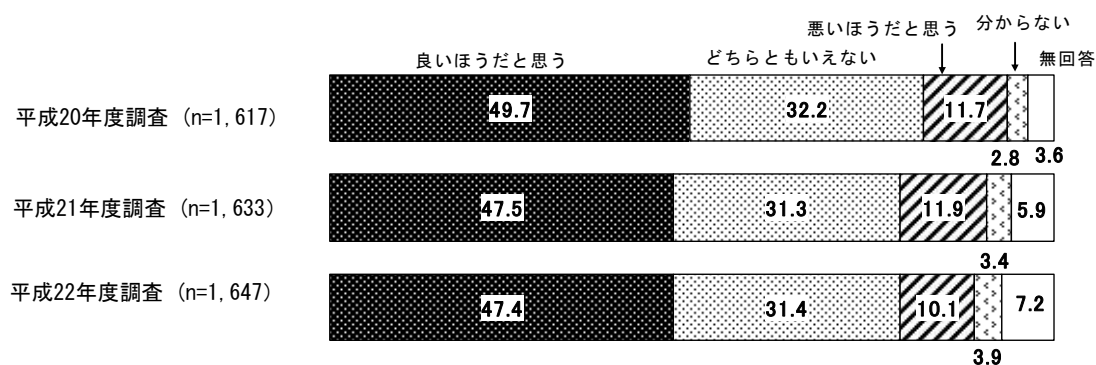
(ア) ごみ処理などの環境衛生について



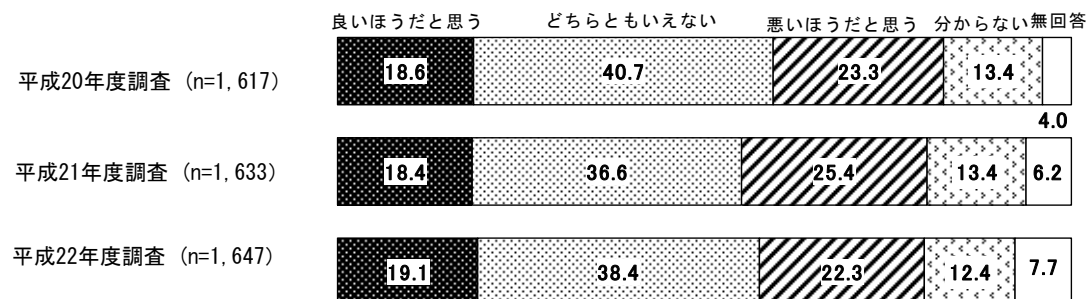
(イ) 騒音・振動などについて



(ウ) 大気汚染・悪臭などについて



(エ) 海・川の汚れについて



【地域別】

地域別にみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉〈騒音・振動などについて〉〈大気汚染・悪臭などについて〉〈海・川などの汚れについて〉の全ての4項目において、いずれも「香取地域」が「良いほうだと思う」の点で、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-9)

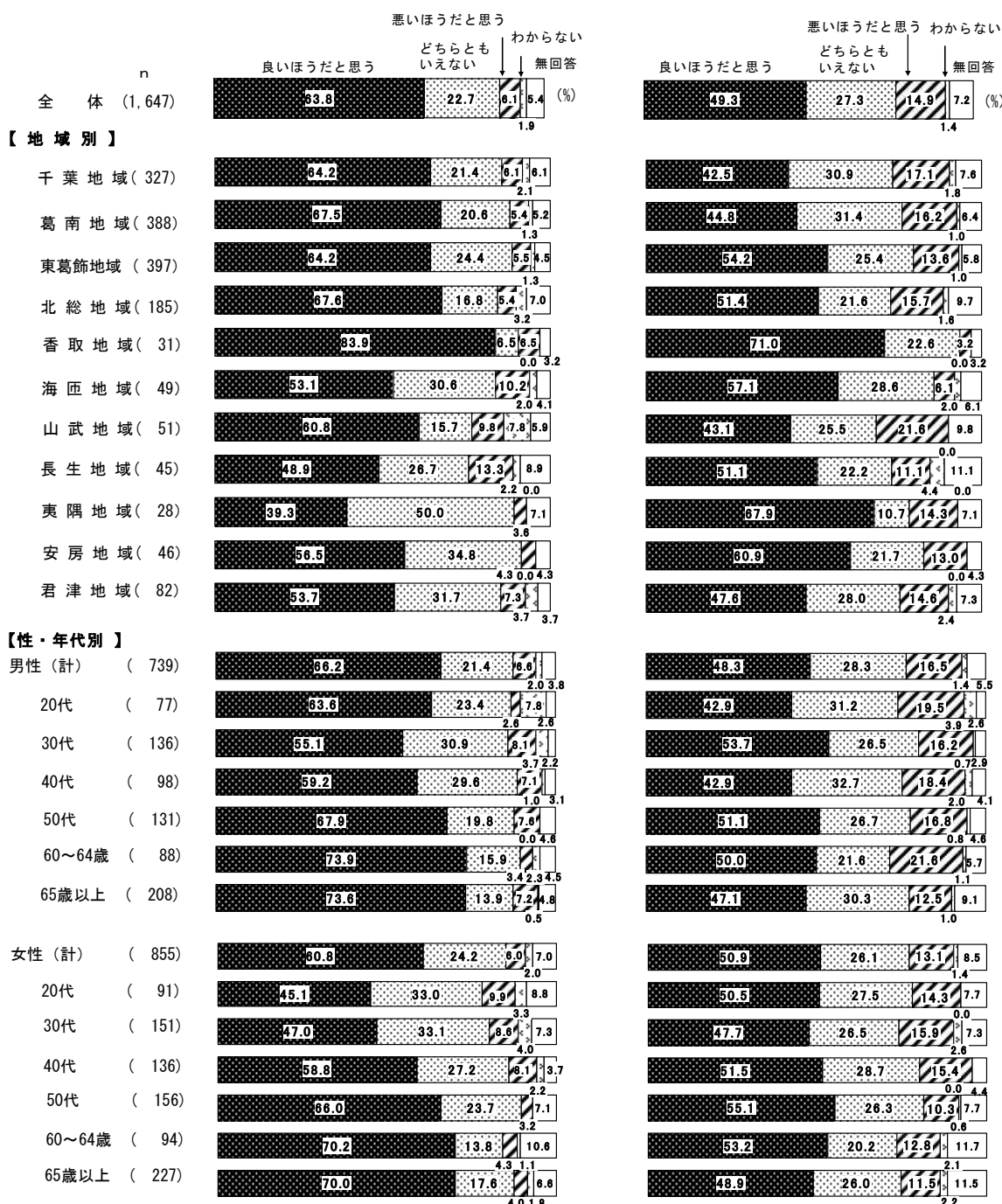
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、60才以上の男女ともに「良いほうだと思う」が7割台と高くなっている。〈騒音・振動などについて〉では、「良いほうだと思う」は50代女性(55.1%)が5割台半ば、30代の男性(53.7%)が5割台と続いている。また、〈大気汚染・悪臭などについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の60～64歳(54.5%)が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。〈海・川などの汚れについて〉では、「良いほうだと思う」が女性の60～64歳(27.7%)が約3割、女性の50代(24.4%)が2割台半ばとなっている。(図表1-9)

＜図表1-9＞生活環境について／地域別、性・年代別

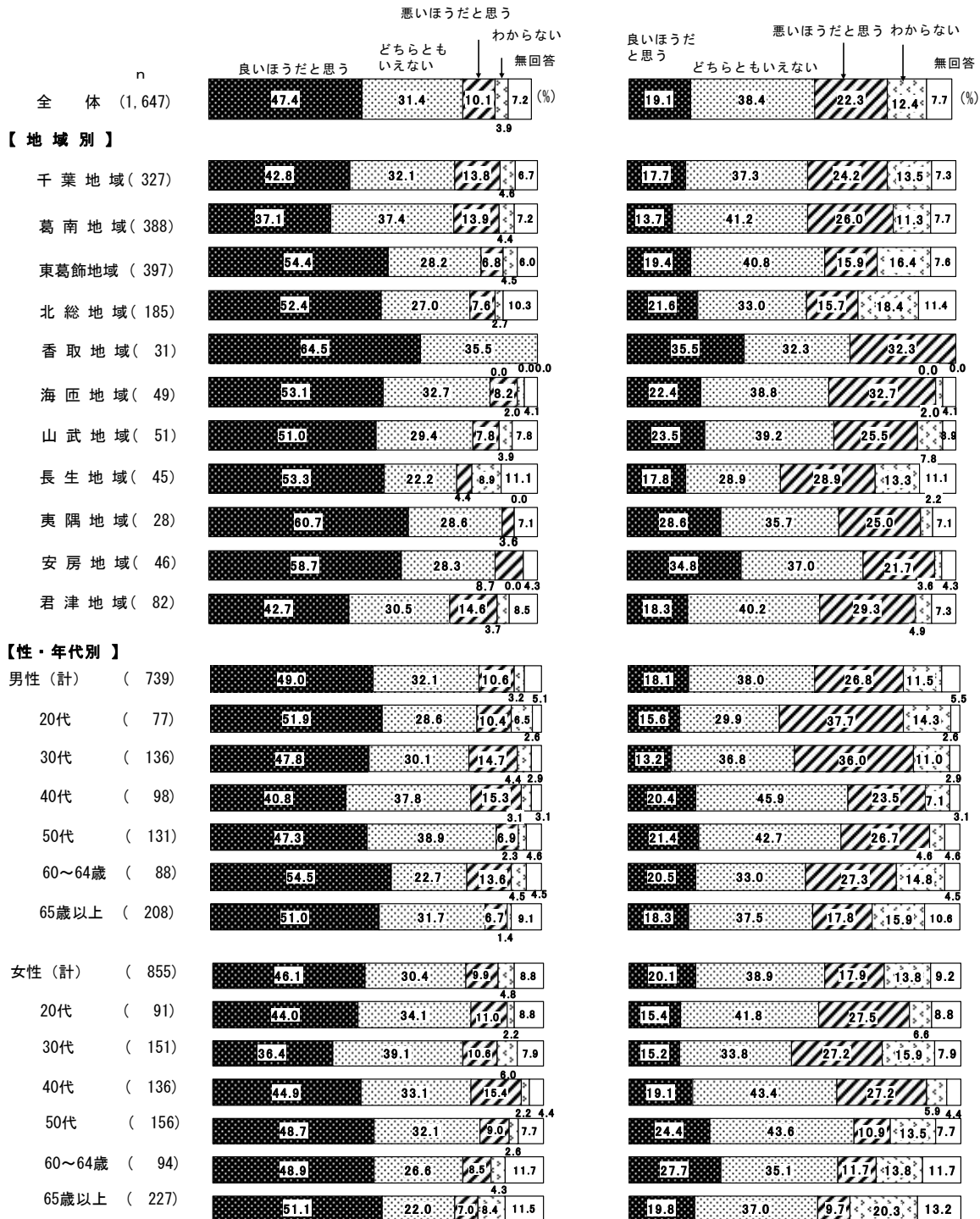
(ア) ごみ処理などの環境衛生について

(イ) 騒音・振動などについて



(ウ) 大気汚染・悪臭などについて

(エ) 海・川などの汚れについて

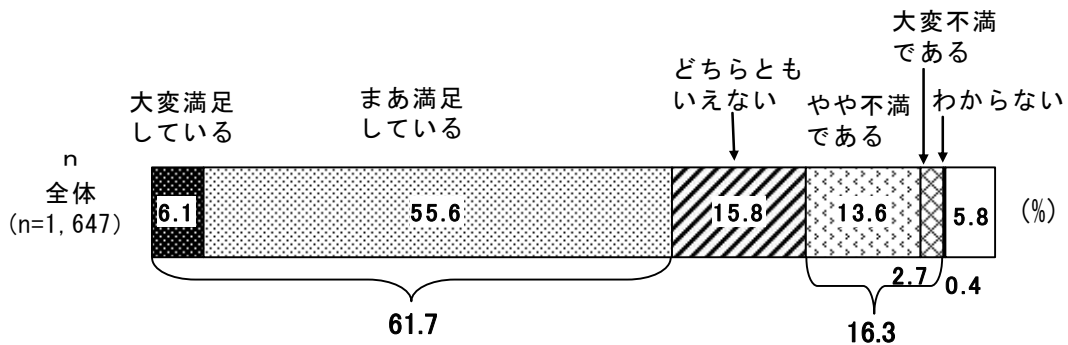


(3) 生活環境全般の満足度

◇『満足している』は6割を超える

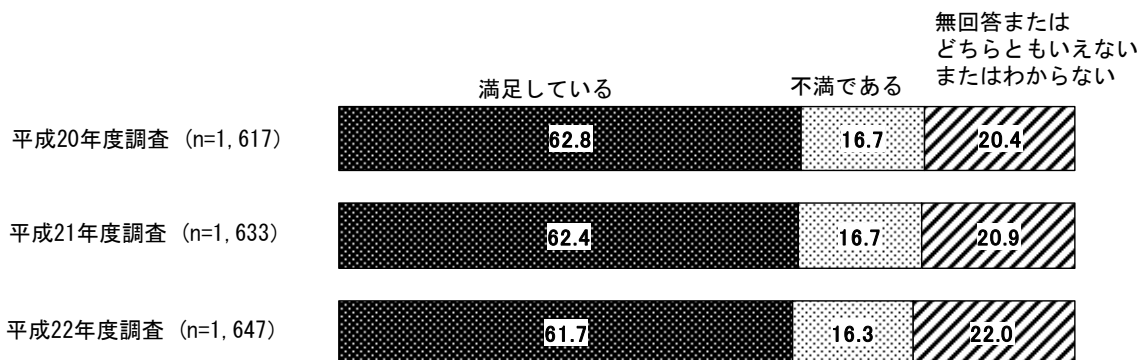
問3 あなたは、問2の(ア)～(エ)のような生活環境全般について満足していますか。
(○は1つ)

<図表1-10>生活環境全般の満足度



生活環境全般に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(6.1%)と「まあ満足している」(55.6%)を合わせた『満足している』(61.7%)は6割を超えている。一方、「やや不満である」(13.6%)と「大変不満である」(2.7%)を合わせた『不満である』(16.3%)は1割台半ばとなっている。(図表1-10)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位：%)



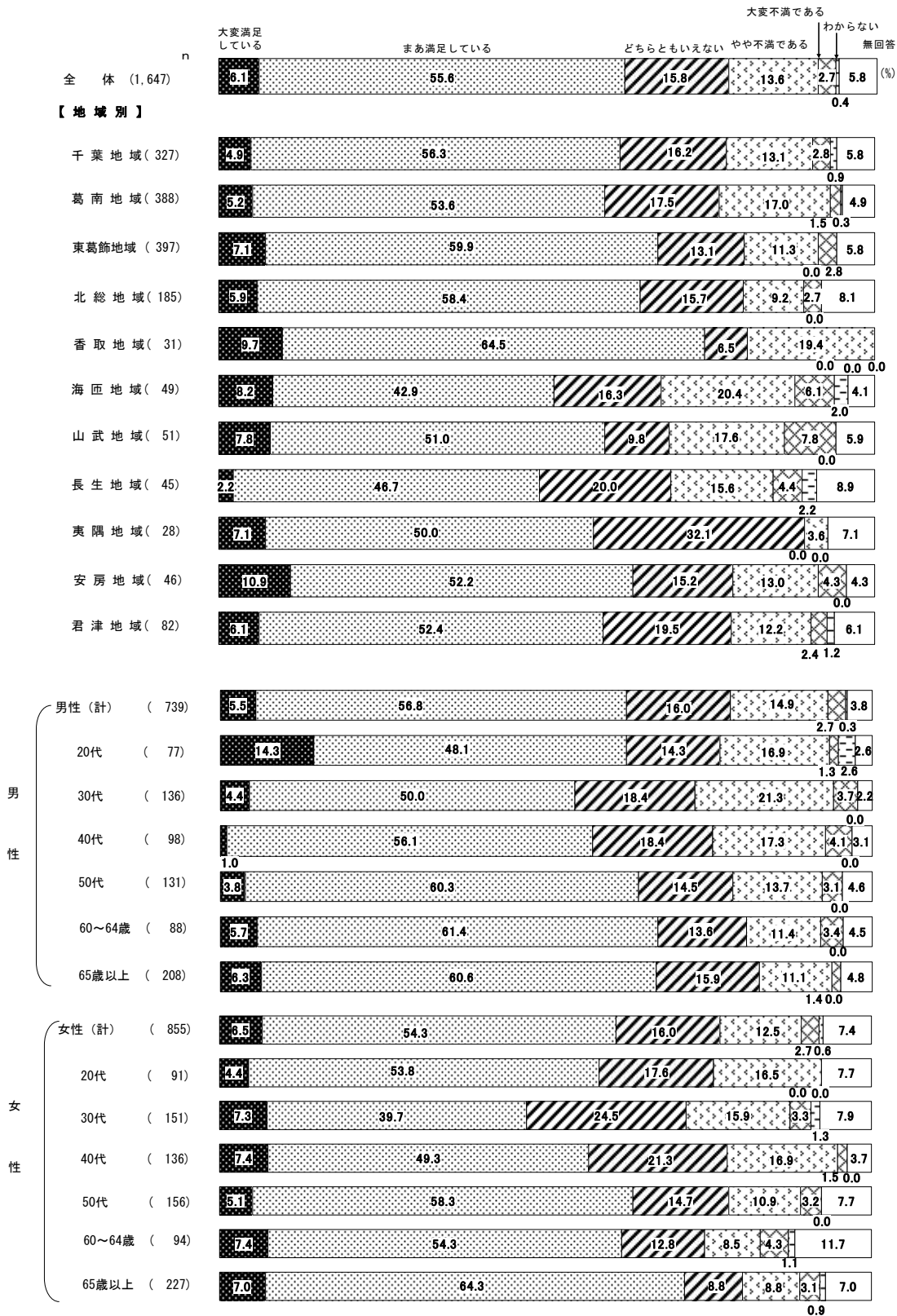
【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“香取地域”(74.2%)が7割台半ばと最も高く、“東葛飾地域”(67.0%)が続いている。(図表1-11)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は女性の65歳以上(71.3%)が7割を超え最も高く、男性の60～64歳(67.1%)、男性の65歳以上(66.9%)と続いている。(図表1-11)

<図表 1-11>生活環境全般の満足度／地域別、性・年代別



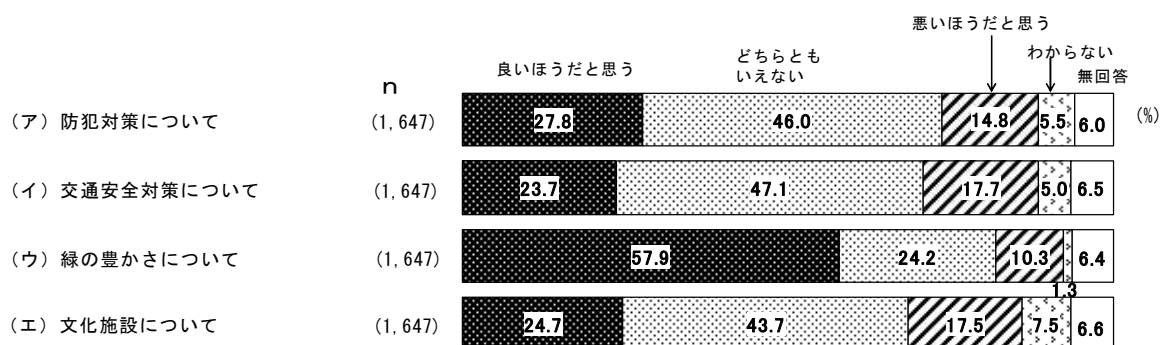
(4) 自然・周辺環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈緑の豊かさについて〉で約6割

問4 あなたは、現在お住まいの地域の自然・周辺環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

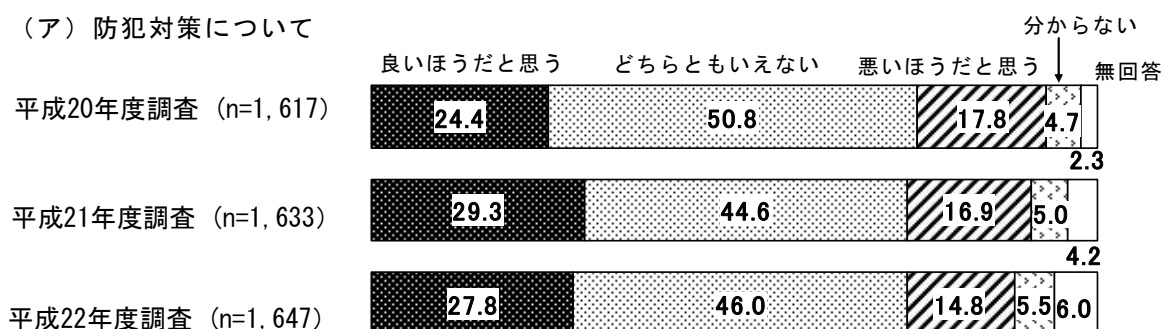
〈図表1-12〉自然・周辺環境について



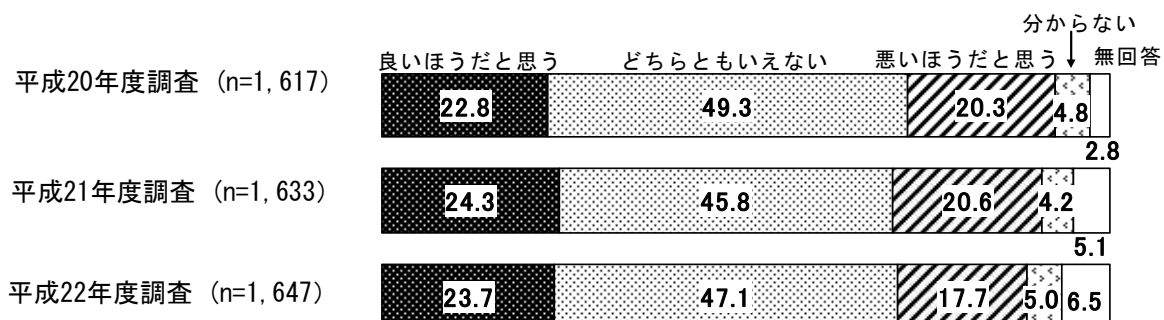
自然・周辺環境に関する4つの項目についてそれぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは〈緑の豊かさについて〉(57.9%)で約6割となっている。〈防犯対策について〉(27.8%)、〈交通安全対策について〉(23.7%)、〈文化施設について〉(24.7%)は、いずれも2割台半ばとなっている。(図表1-12)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位：%)

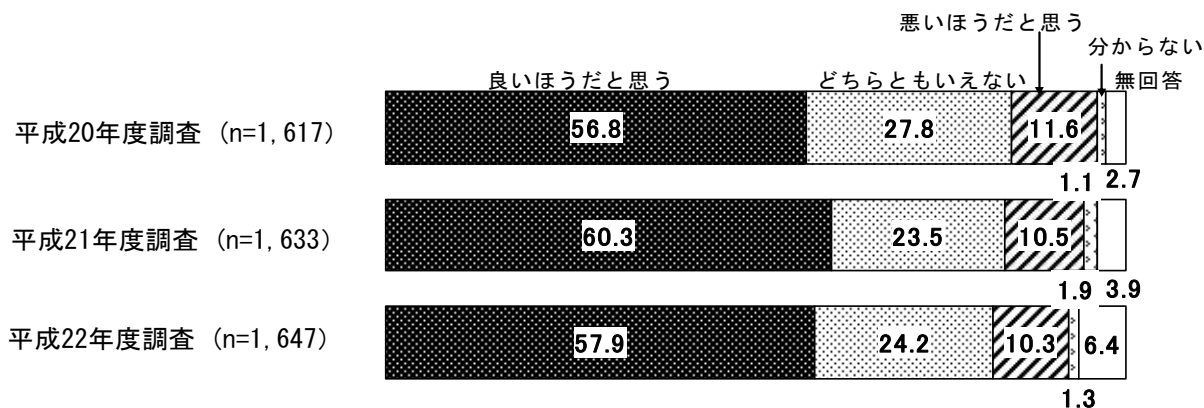
(ア) 防犯対策について



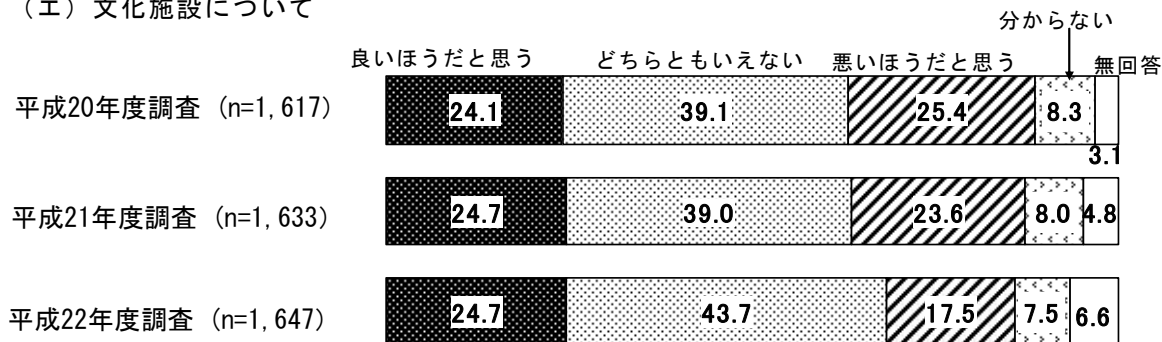
(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて



(エ) 文化施設について



【地域別】

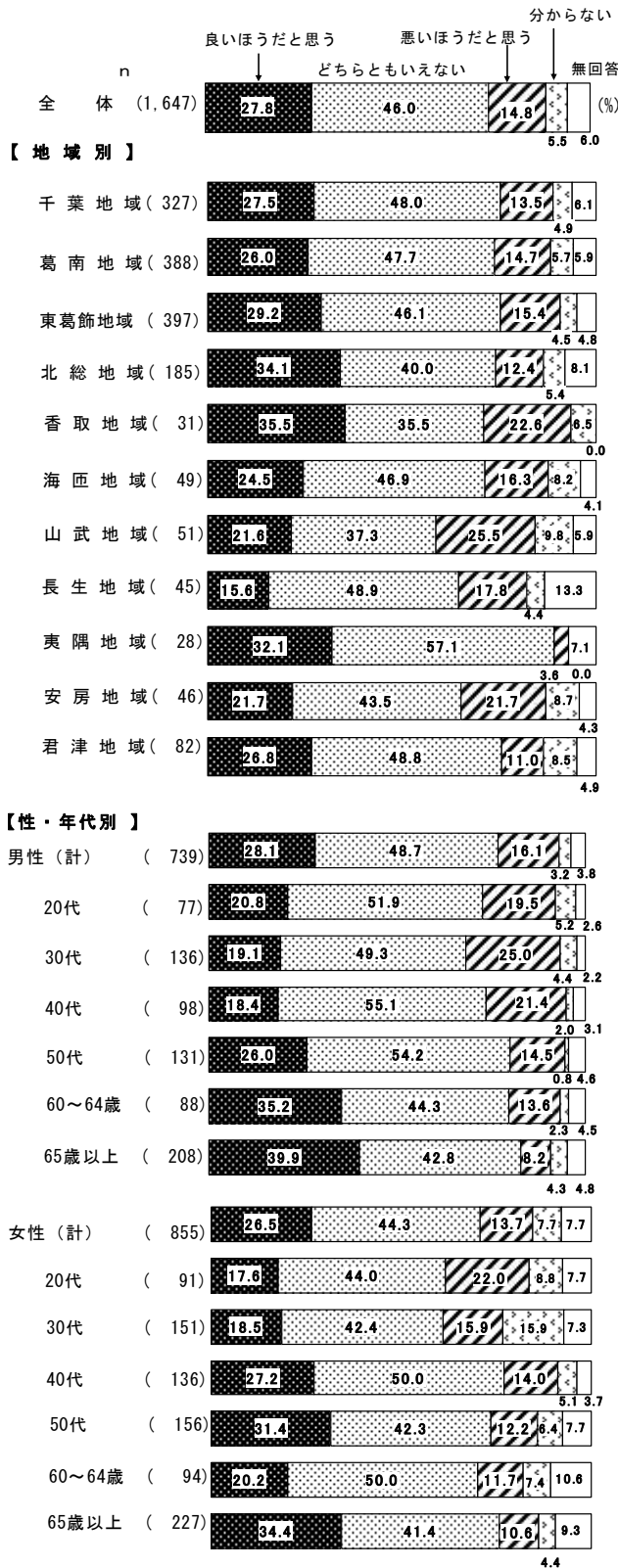
地域別でみると、〈防犯対策について〉では、「良いほうだと思う」は“香取地域”（35.5%）“北総地域”（34.1%）が、いずれも3割台半ばとなっている。〈交通安全対策について〉では、「良いほうだと思う」は“君津地域”（30.5%）、“北総地域”（30.3%）が3割となっている。〈緑の豊かさについて〉では、「良いほうだと思う」は“香取地域”（90.3%）が9割と高くなっている。〈文化施設について〉において、「良いほうだと思う」は“葛南地域”（28.4%）、“北総地域”（27.6%）が約3割となっている。（図表1-13）

【性・年代別】

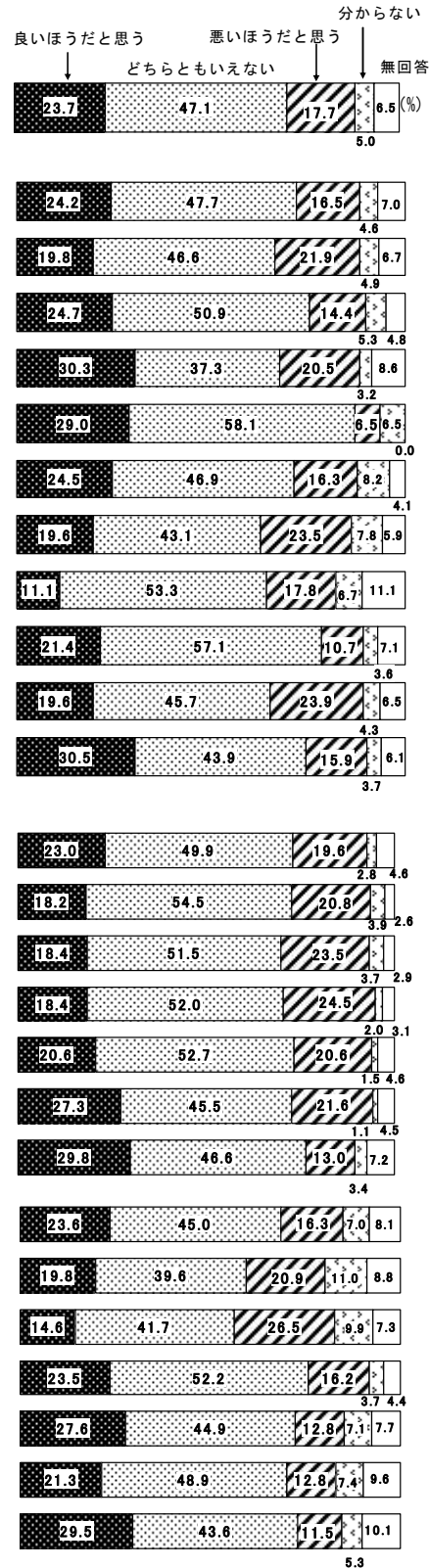
性・年代別でみると、〈防犯対策について〉において、「良いほうだと思う」は男性の65歳以上（39.9%）で約4割となっている。〈交通安全対策について〉において、「良いほうだと思う」は男性の65歳以上（29.8%）、女性の65歳以上（29.5%）でいずれも約3割となっている。〈緑の豊かさについて〉において、「良いほうだと思う」は男性の20代（72.7%）で7割を超える。〈文化施設について〉において、「良いほうだと思う」は、男性の20代（28.6%）、女性の20代（28.6%）、男性の60～64歳（28.4%）でいずれも約3割となっている。（図表1-13）

<図表 1-13> 自然・周辺環境について／地域別、性・年代別

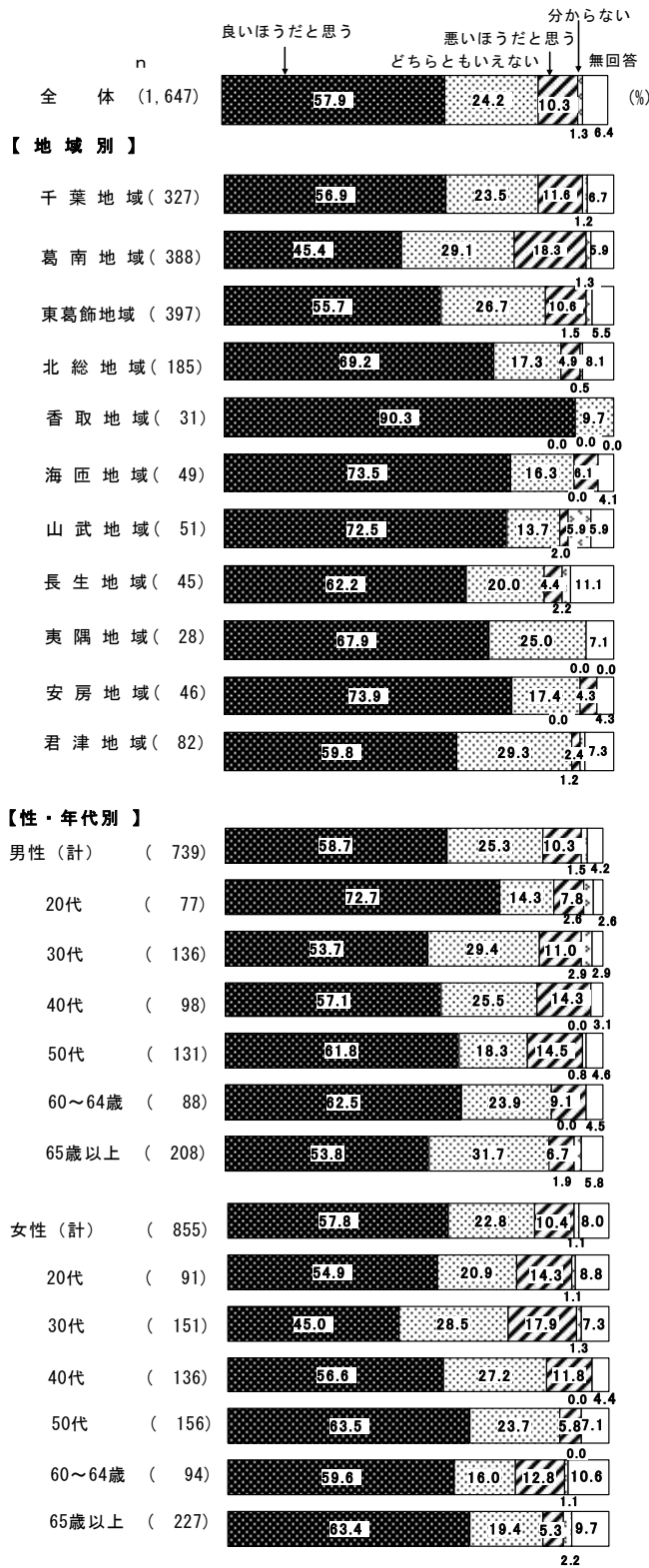
(ア) 防犯対策について



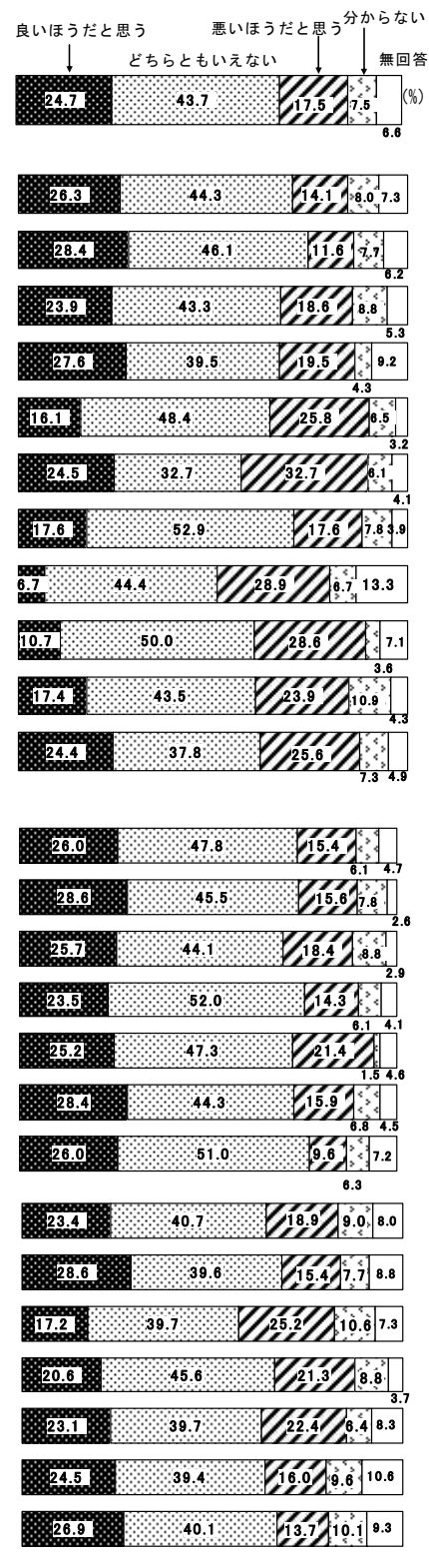
(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて



(エ) 文化施設について

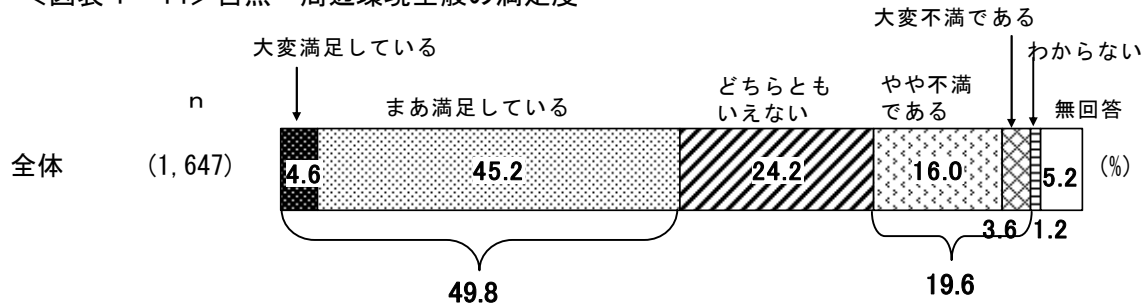


(5) 自然・周辺環境全般の満足度

◇『満足している』は約5割

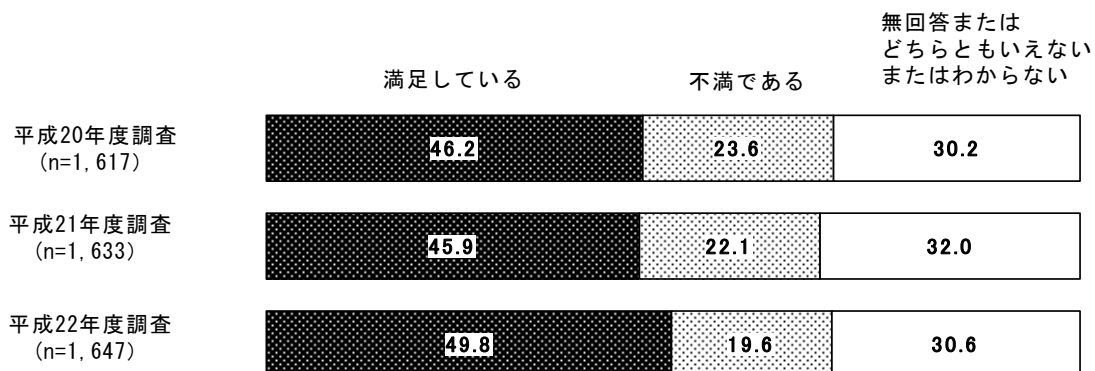
問5 あなたは、問4の(ア)～(エ)のような自然・周辺環境全般について満足していますか。(○は1つ)

<図表1-14>自然・周辺環境全般の満足度



自然・周辺環境に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(4.6%)と「まあ満足している」(45.2%)を合わせた『満足している』(49.8%)は約5割となっている。一方、「やや不満である」(16.0%)と「大変不満である」(3.6%)を合わせた『不満である』(19.6%)は約2割となっている。(図表1-14)

【参考】平成20年度・平成21年度調査の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



【地域別】

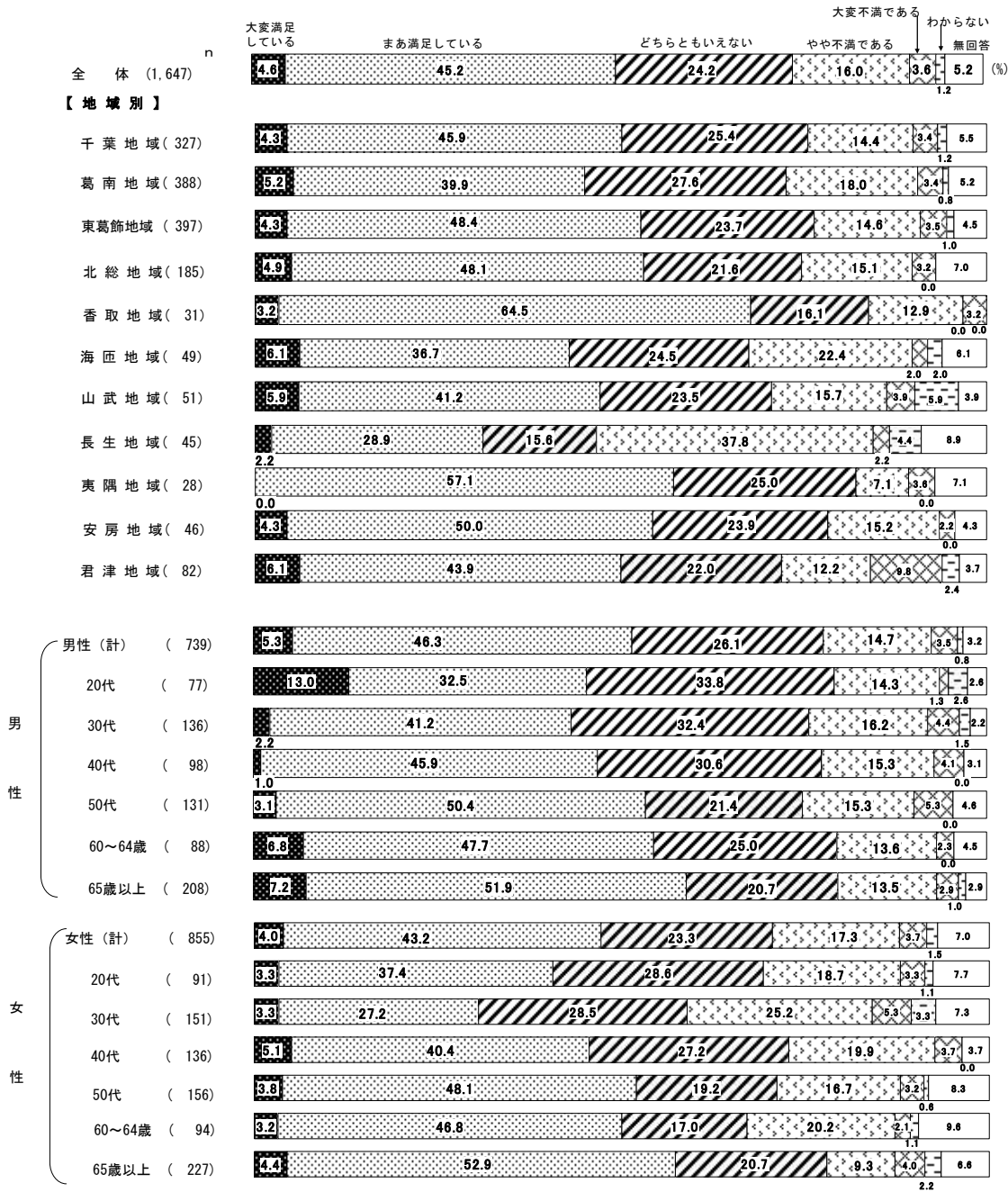
地域別にみると、『満足している』は、“香取地域”(67.7%)で約7割と最も高くなっている。

(図表1-15)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上(59.1%)が約6割と最も高くなっている。一方、『不満である』は女性の30代(30.5%)が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表1-15)

<図表1-15> 自然・周辺環境全般の満足度／地域別、性・年代別



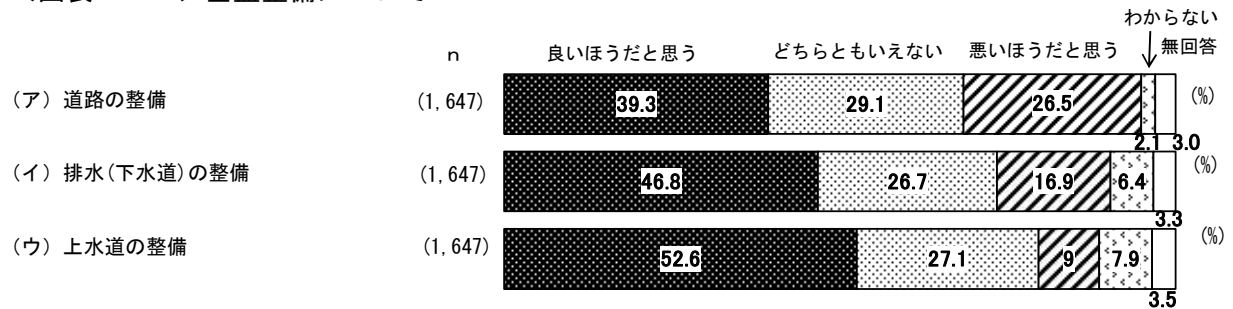
(6) 基盤整備について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈上水道の整備〉で5割を超える

問6 あなたは、現在お住まいの地域の基盤整備についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つつ)

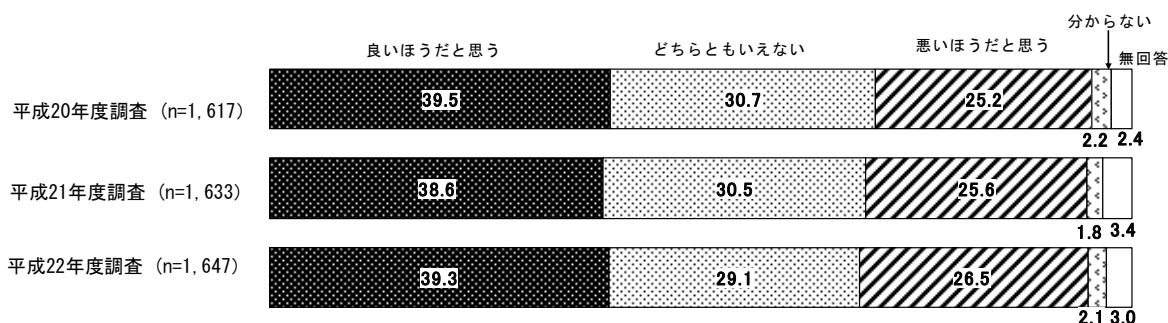
〈図表1-16〉基盤整備について



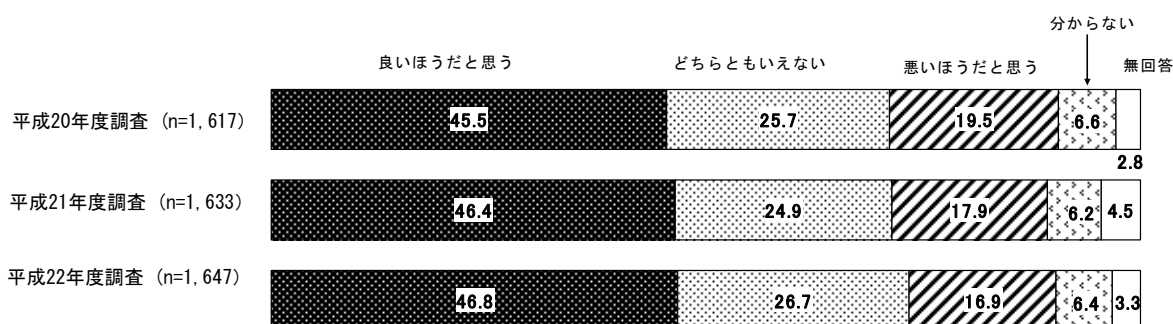
基盤整備に関する3つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉(52.6%)で5割を超える。次いで、〈排水(下水道)の整備〉(46.8%)が4割台半ばとなっている。〈道路の整備〉は「良いほうだと思う」(39.3%)が約4割になっている。(図表1-16)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

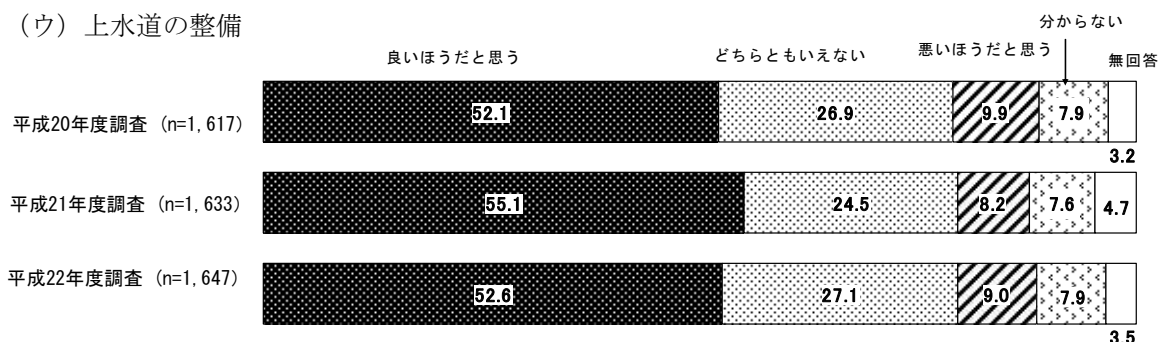
（ア）道路の整備



（イ）排水（下水道）の整備



（ウ）上水道の整備



【地域別】

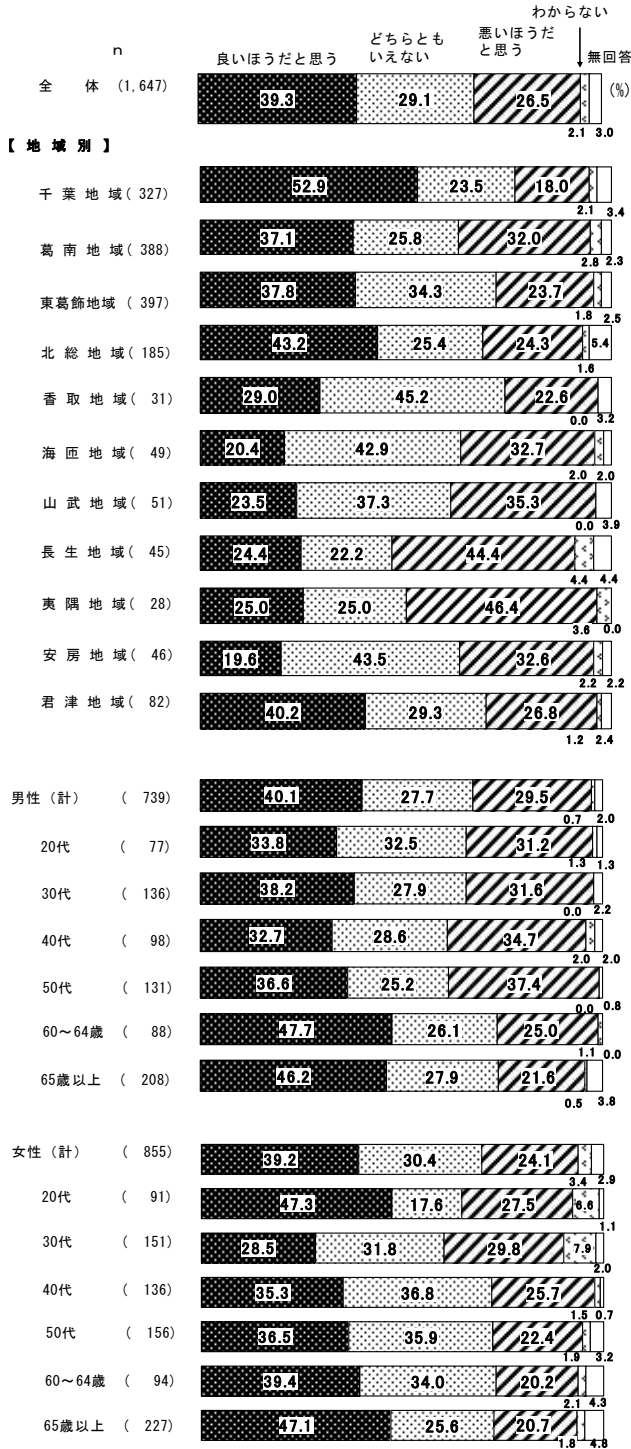
地域別でみると「良いほうだと思う」が〈道路の整備〉で“千葉地域”（52.9％）が5割を超え、〈排水（下水道）の整備〉では“千葉地域”（59.3％）が約6割、〈上水道の整備〉で“千葉地域”（61.5％）が6割を超える。一方、「悪いほうだと思う」は、〈道路の整備〉で“夷隅地域”（46.4％）、“長生地域”（44.4％）が4割台半ば、〈排水（下水道）の整備〉で、“夷隅地域”（46.4％）が4割台半ば、〈上水道の整備〉で“夷隅地域”（25.0％）が2割台半ばとなっている。（図表1-17）

【性・年代別】

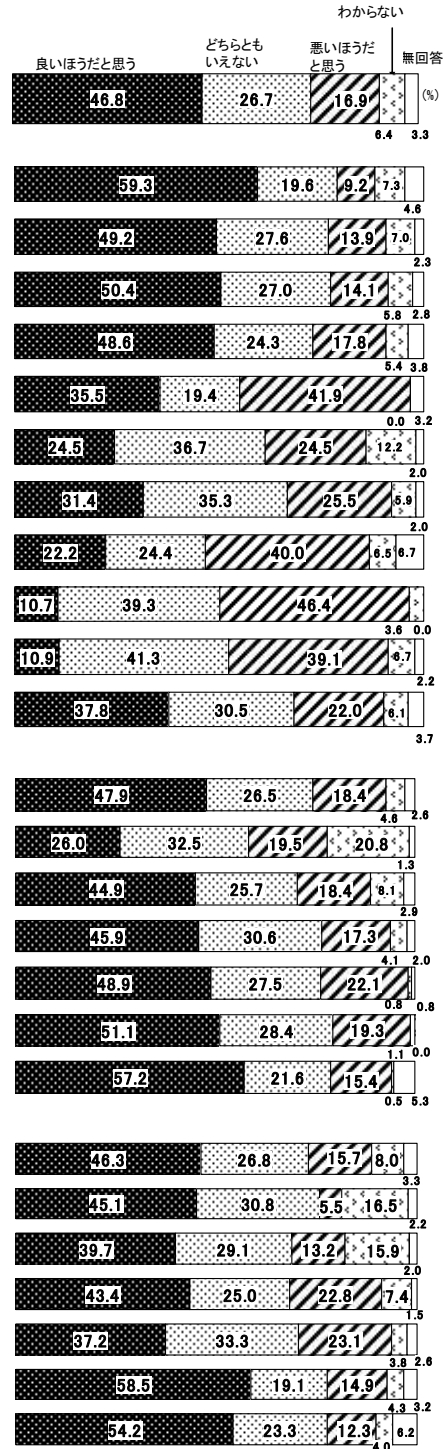
性・年代別にみると、〈道路の整備〉において、「良いほうだと思う」は男性の60～64歳（47.7％）、女性の20代（47.3％）が約5割、「悪いほうだと思う」は男性の50代（37.4％）が約4割で最も高くなっている。〈排水（下水道）の整備〉において、「良いほうだと思う」は女性の60～64歳（58.5％）が約6割で最も高くなっている。〈上水道の整備〉において、「良いほうだと思う」は男性の65歳以上（65.9％）、女性の60～64歳（63.8％）がともに6割台と高くなっている。（図表1-17）

<図表 1-17> 基盤整備について／地域別、性・年代別

(ア) 道路の整備



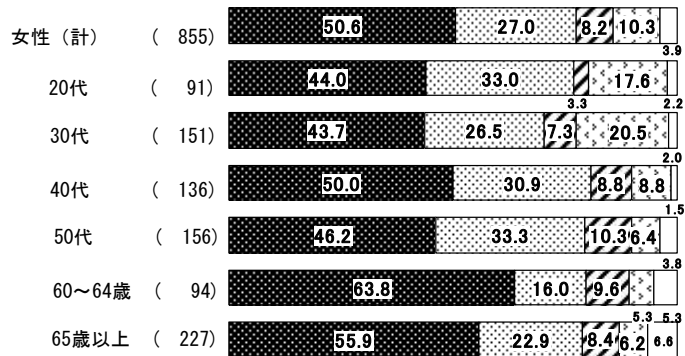
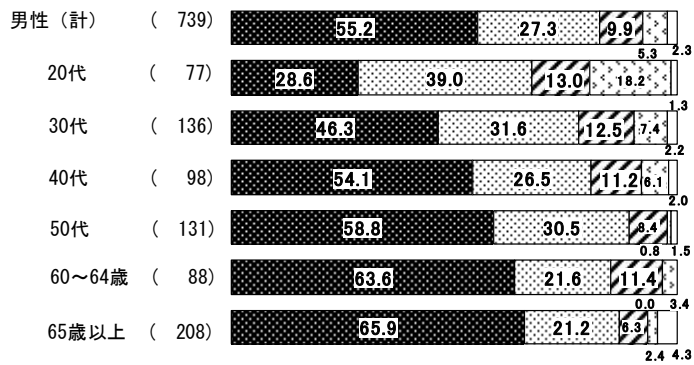
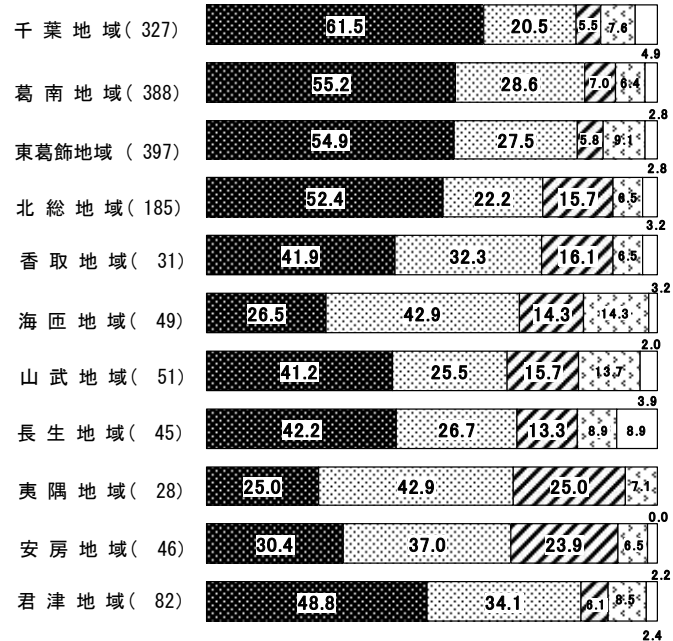
(イ) 排水 (下水道) の整備



(ウ) 上水道の整備



【地域別】

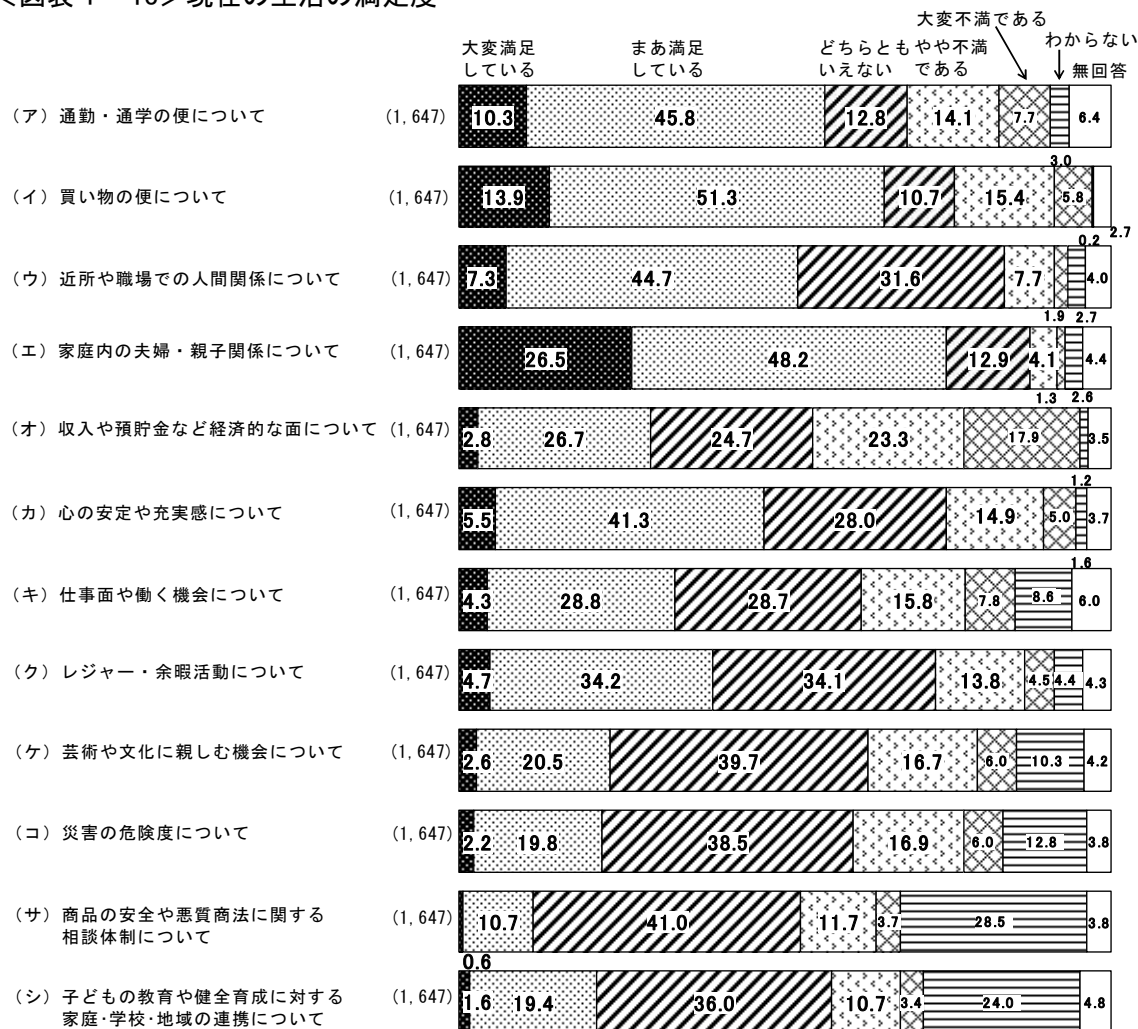


(7) 現在の生活の満足度

◇『満足している』が最も高いのは〈家庭内の夫婦・親子関係について〉で7割台半ば

問7 あなたは、現在の生活について、どの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

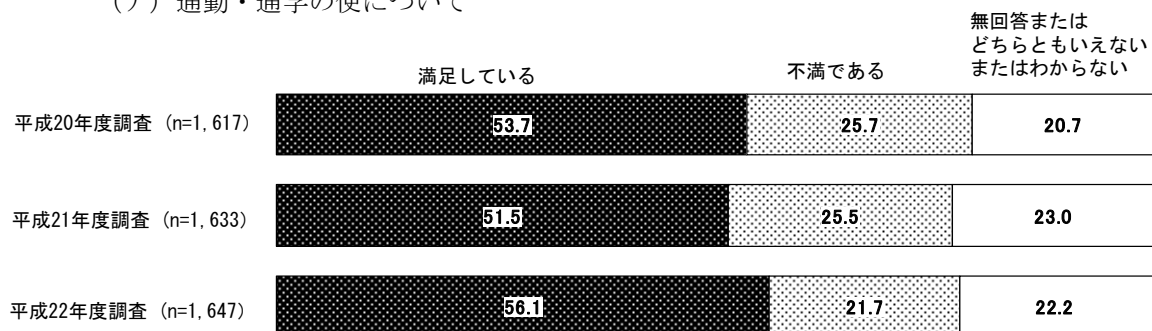
<図表1-18>現在の生活の満足度



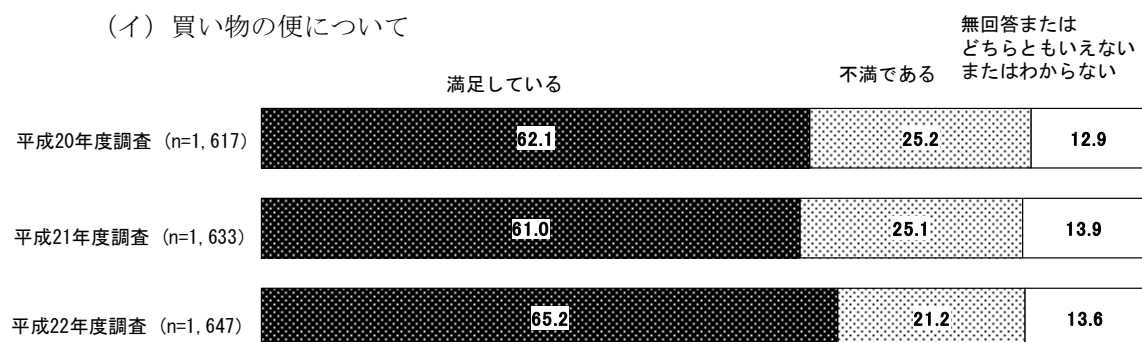
現在の生活に関する12個の項目について、それぞれの満足度を聞いたところ、「大変満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉(74.7%)で7割台半ばとなっている。以下、〈買い物の便について〉(65.2%)、〈通勤・通学の便について〉(56.1%)と続く。「やや不満である」と「大変不満である」を合わせて『不満である』とすると、12項目中9項目で『満足している』が『不満である』より高い中、〈収入や預貯金など経済的な面について〉、〈商品の安全や悪質商法に関する相談体制について〉、〈災害の危険度について〉の3項目は、『不満である』が『満足している』を上回っている。(図表1-18)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

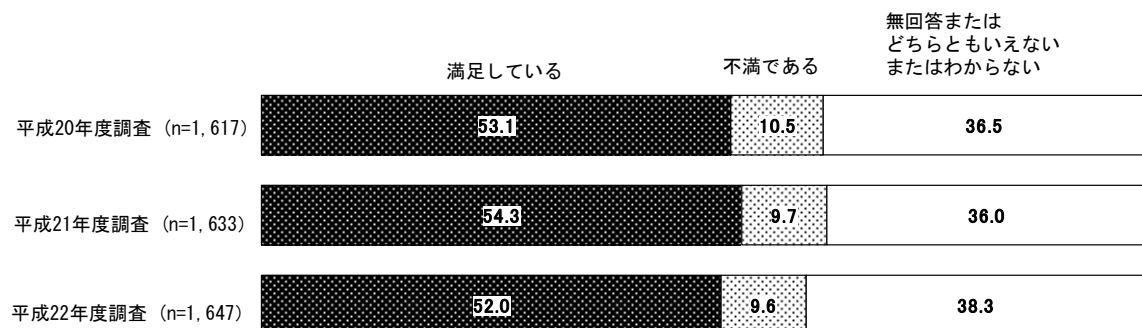
（ア）通勤・通学の便について



（イ）買い物の便について

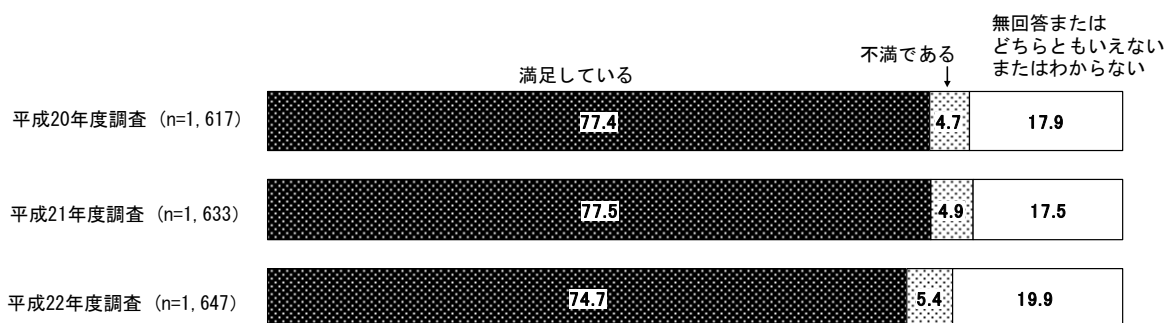


（ウ）近所や職場での人間関係について

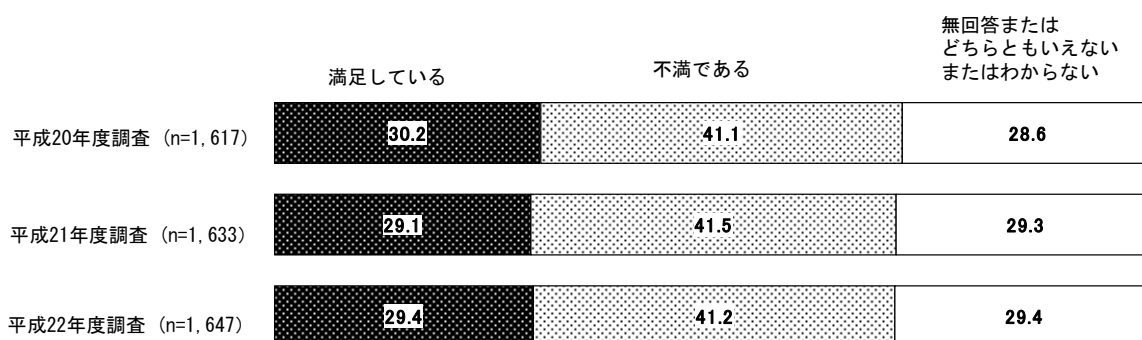


〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

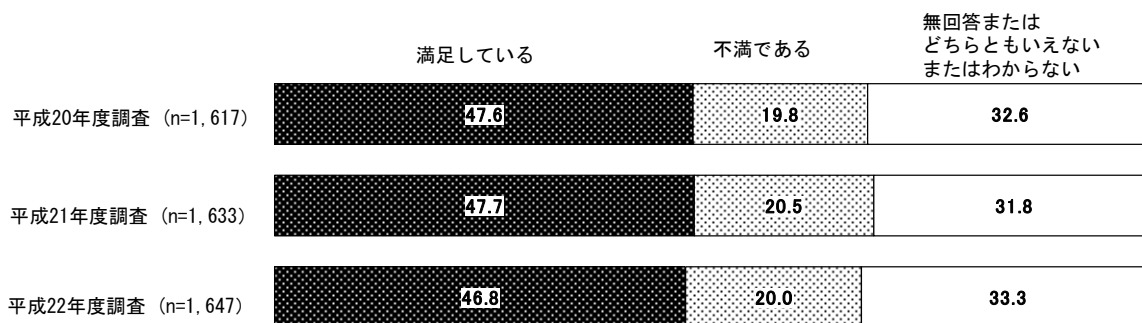
(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

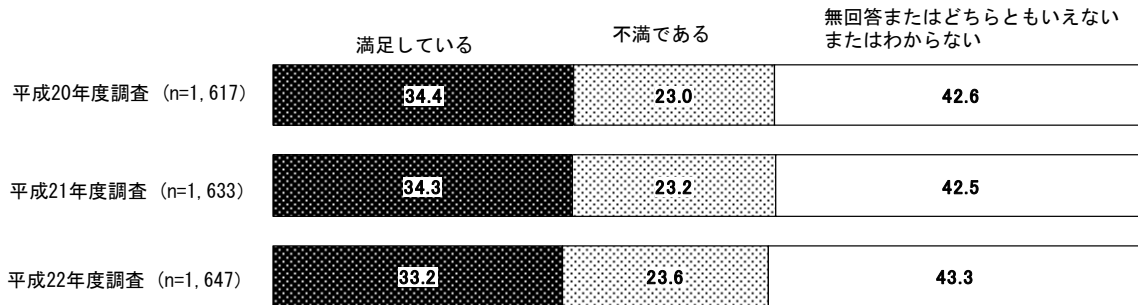


(カ) 心の安定や充実感について

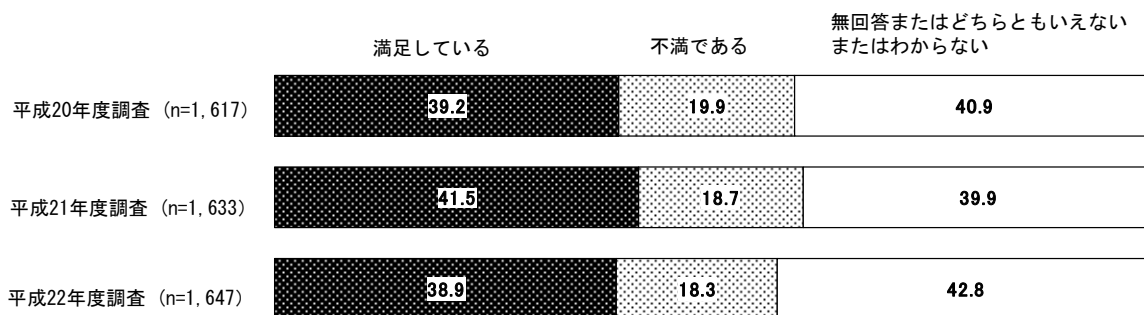


〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

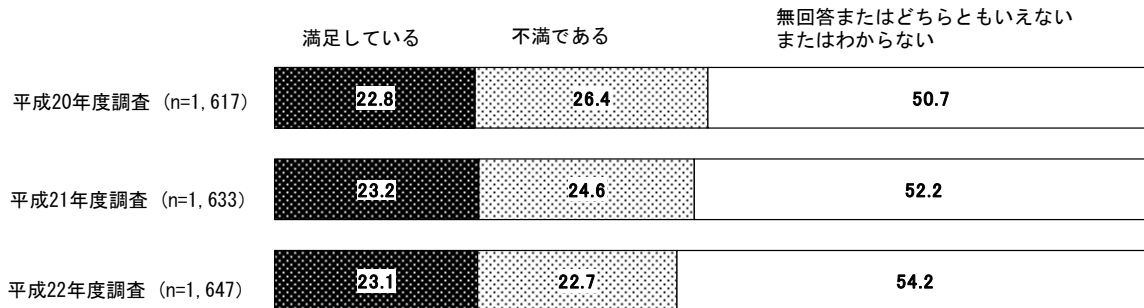
(キ) 仕事面や働く機会について



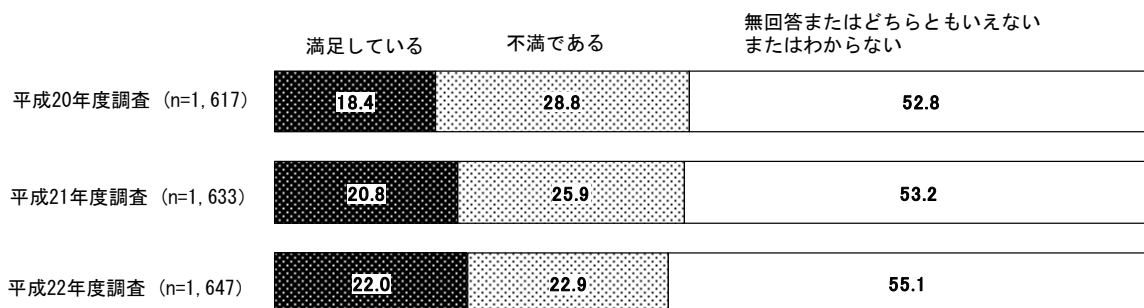
(ク) レジャー・余暇活動について



(ケ) 芸術や文化に親しむ機会について

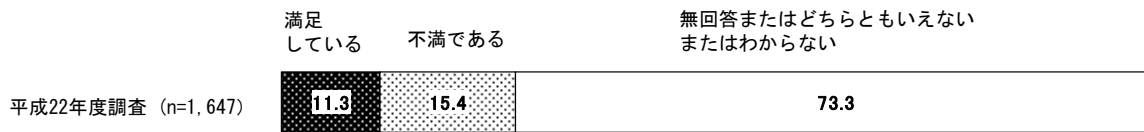


(コ) 災害の危険度について

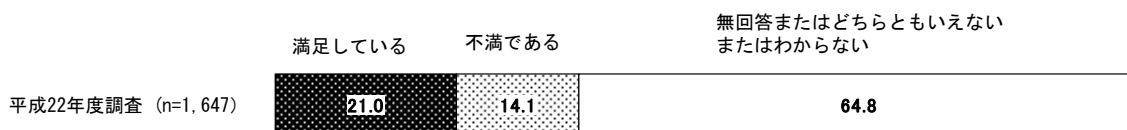


〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較

(サ) 商品の安全や悪質商法に関する相談体制について



(シ) 子供の教育や健全育成に対する家庭・学校・地域の連携について



* (サ) (シ) については、平成20年度、21年度に調査を実施していないため比較なし。

【地域別】

地域別にみると、〈通勤・通学の便について〉において、『満足している』は“葛南地域”（65.5%）が6割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。

〈買い物の便について〉において、『満足している』は“葛南地域”（72.1%）、“東葛飾地域”（71.1%）が7割台で他の地域に比べて高くなっている。

〈近所や職場の人間関係について〉において、『満足している』は“香取地域”（74.2%）が7割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉において、『満足している』は全ての地域で6割を超えている。

〈収入や預貯金などの経済的な面について〉において、『満足している』は“香取地域”（35.5%）、“東葛飾地域”（34.2%）、が3割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。

〈心の安定や充実感について〉において、『満足している』は“東葛飾地域”（52.1%）、“香取地域”（51.6%）が5割台となっている。

〈仕事面や働く機会について〉において、『満足している』は“香取地域”（41.9%）が4割を超え他の地域に比べ高くなっている。

〈レジャー・余暇活動について〉において、『満足している』は“東葛飾地域”（45.6%）が4割台半ばと、他の地域に比べて高くなっている。

〈芸術や文化に親しむ機会について〉において、『満足している』は“東葛飾地域”（28.2%）が約3割で他の地域に比べ高くなっている。

〈災害の危険度について〉において、『不満である』は“長生地域”（42.2%）、“安房地域”（41.3%）が4割を超え、他の地域に比べて高くなっている。

〈商品の安全や悪質商法に関する相談体制〉において、『満足している』はほとんどの地域で1割前後となっている。

〈子供の教育や健全育成に対する家庭・学校・地域の連携について〉において、『満足している』は、“君津地域”（29.3%）が約3割と他の地域に比べ高くなっている。（図表1-19）

【性・年代別】

性・年代別にみると、〈通勤・通学の便について〉において、『満足している』は男性の50代(70.2%)が7割で他の年代に比べて高くなっている。

〈買い物の便について〉において、『満足している』は男性の50代(71.0%)、60～64歳(70.4%)、65歳以上(69.2%)が約7割で他の年代に比べて高くなっている。

〈近所や職場での人間関係について〉において、『満足している』は女性の60～64歳(58.5%)が約6割で他の年代に比べて高くなっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉において、『満足している』はいずれの性・年代においても7割以上となっているが、中でも、男性の60～64歳(84.1%)が8割台半ばで最も高くなっている。

〈収入や貯貯金など経済的な面について〉において、『不満である』は男性の30代(57.3%)、40代(54.1%)、20代(53.3%)、女性の30代(51.6%)が5割台で他の年代に比べて高くなっている。

〈心の安定や充実感について〉において、『満足している』は男性の60～64歳(57.9%)が約6割で他の年代に比べて高くなっている。

〈仕事面や働く機会について〉において、『満足している』は男性の50代(48.9%)、60～64歳(47.7%)が約5割で他の年代に比べて高くなっている。

〈レジャー・余暇活動について〉において、『満足している』は女性の20代(50.6%)、30代(47.1%)が約5割と他の年代に比べて高くなっている。

〈芸術や文化に親しむ機会について〉において、『満足している』は女性の20代(33.0%)が3割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

〈災害の危険度について〉において、『満足している』は男性の60～64歳(31.8%)、65歳以上(31.7%)が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。

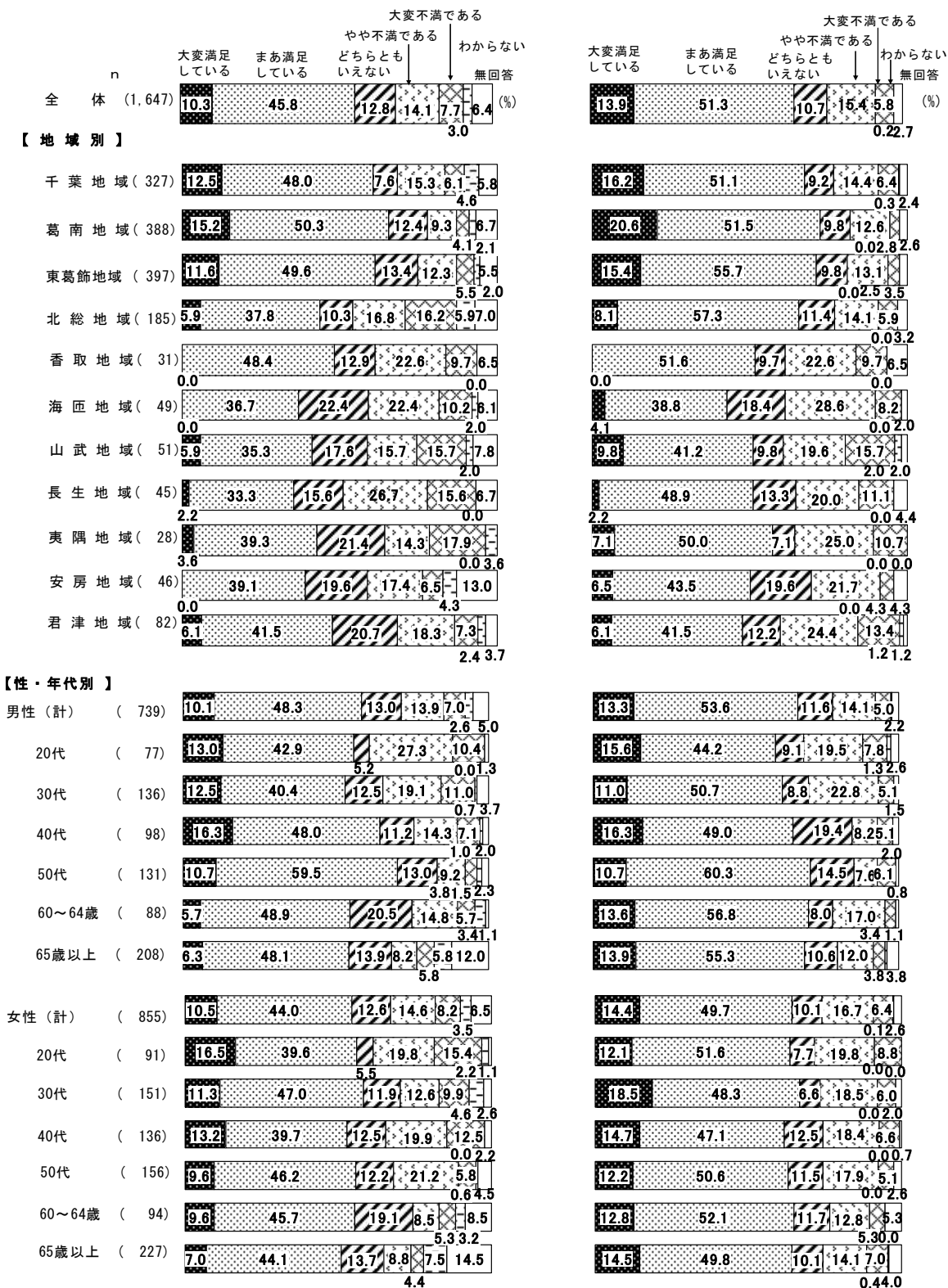
〈商品の安全や悪質商法に関する相談体制〉では、『満足している』が、男性の65歳以上(17.8%)と約2割と他の年代に比べて高くなっている。

〈子どもの教育や健全育成に対する家庭・学校・地域の連携について〉では、『満足している』が女性の40代(25.8%)、男性の40代(25.5%)、65歳以上(25.0%)が2割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。(図表1-19)

<図表 1-19>現在の生活の満足度／地域別、性・年代別

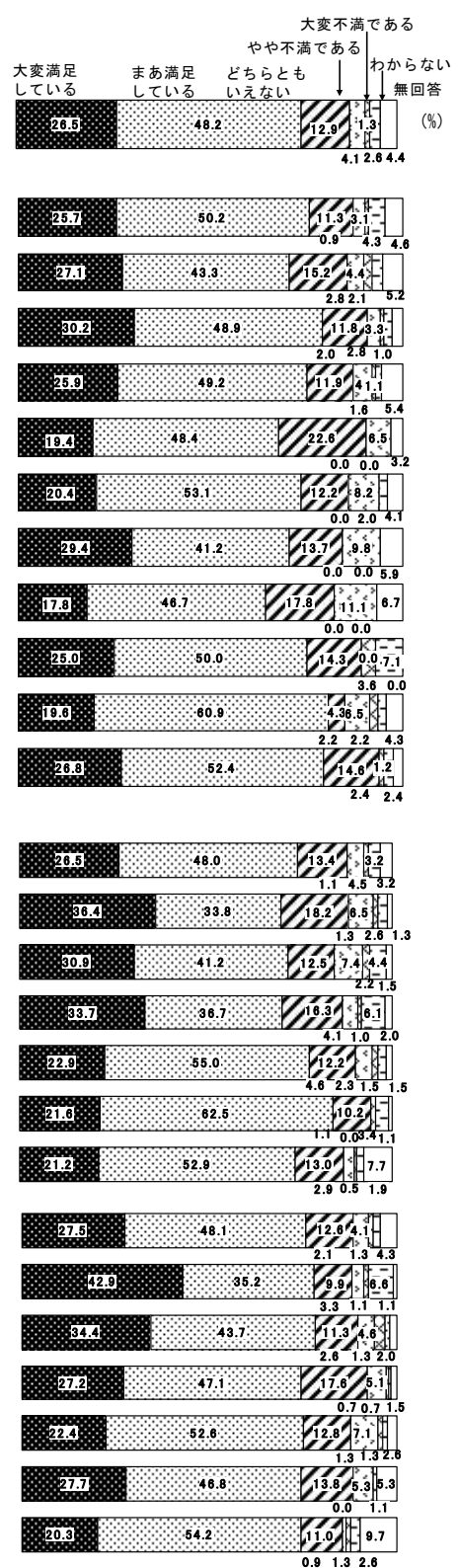
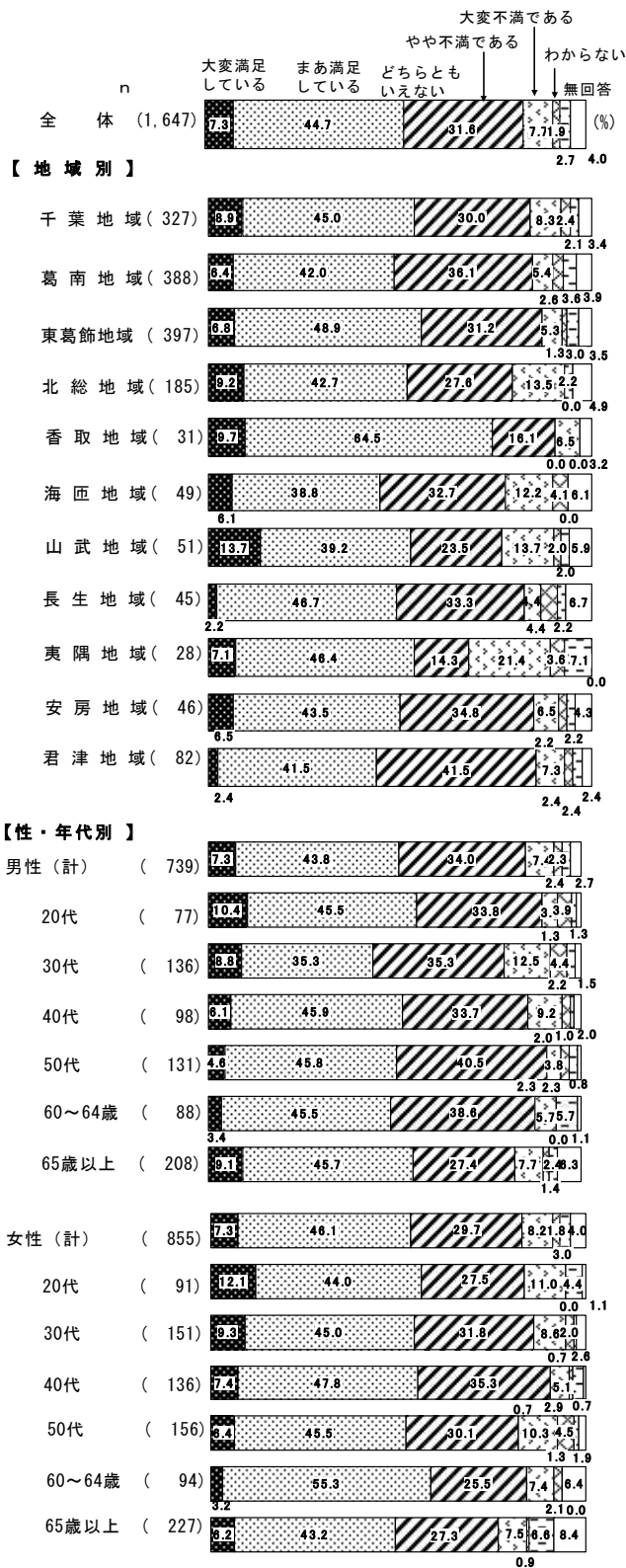
(ア) 通勤・通学の便について

(イ) 買い物の便について



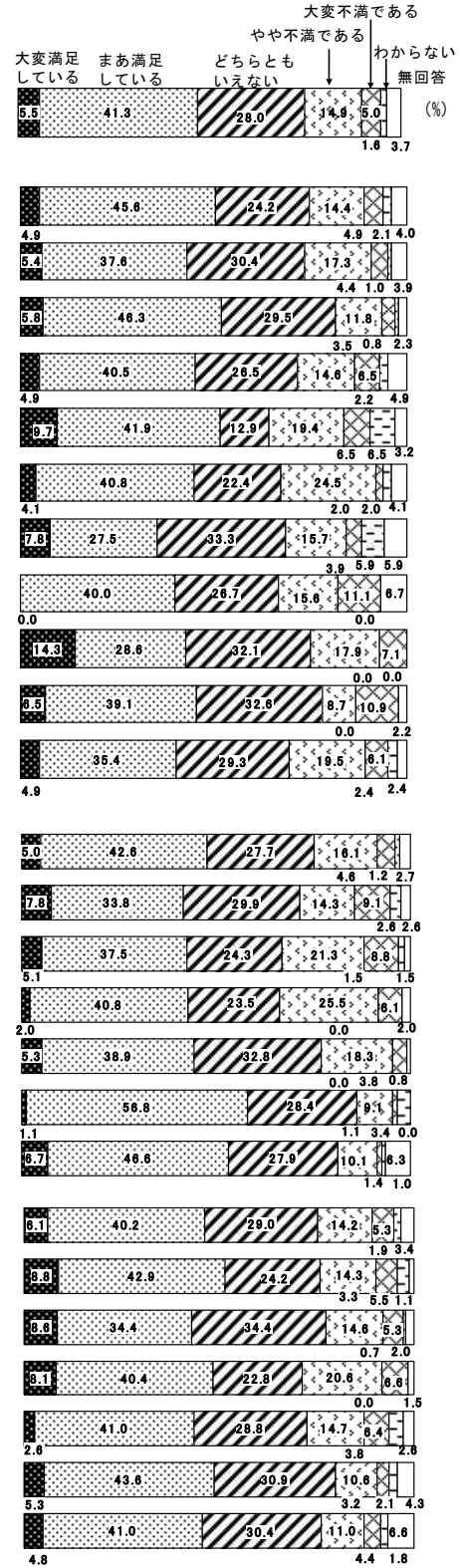
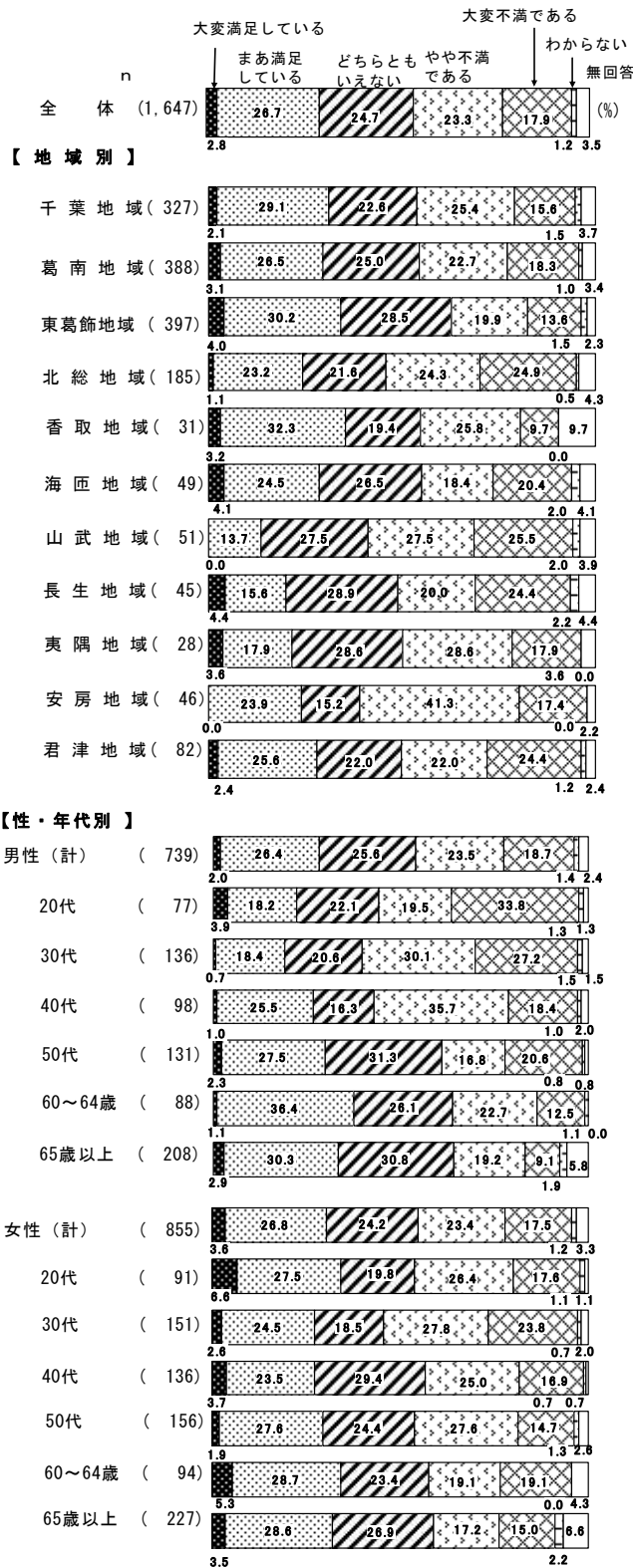
(ウ) 近所や職場での人間関係について

(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



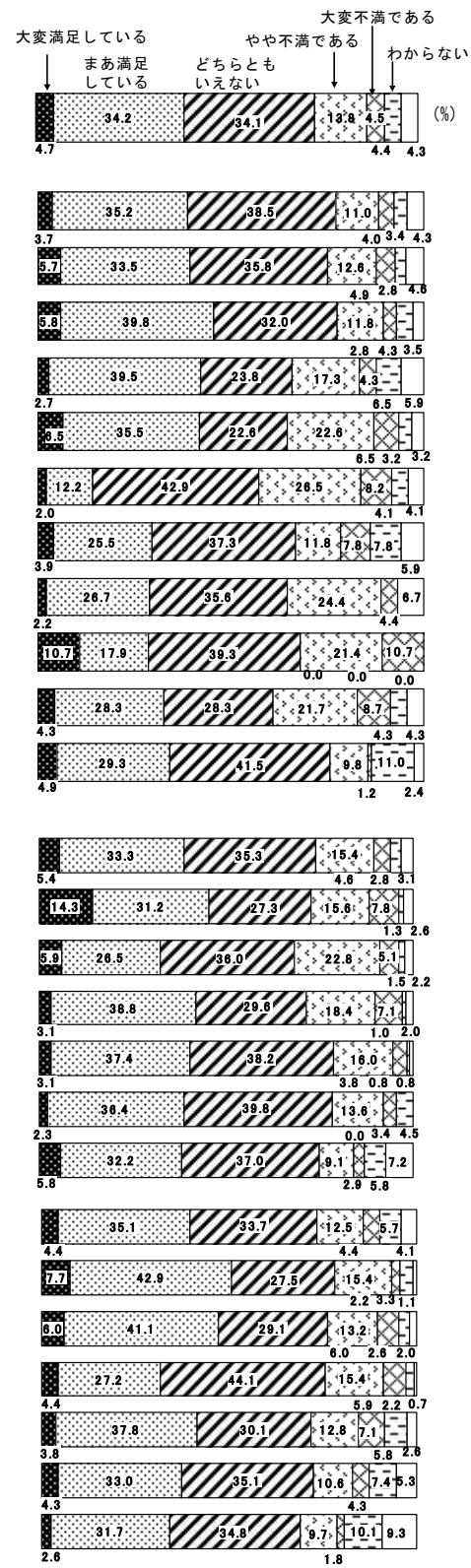
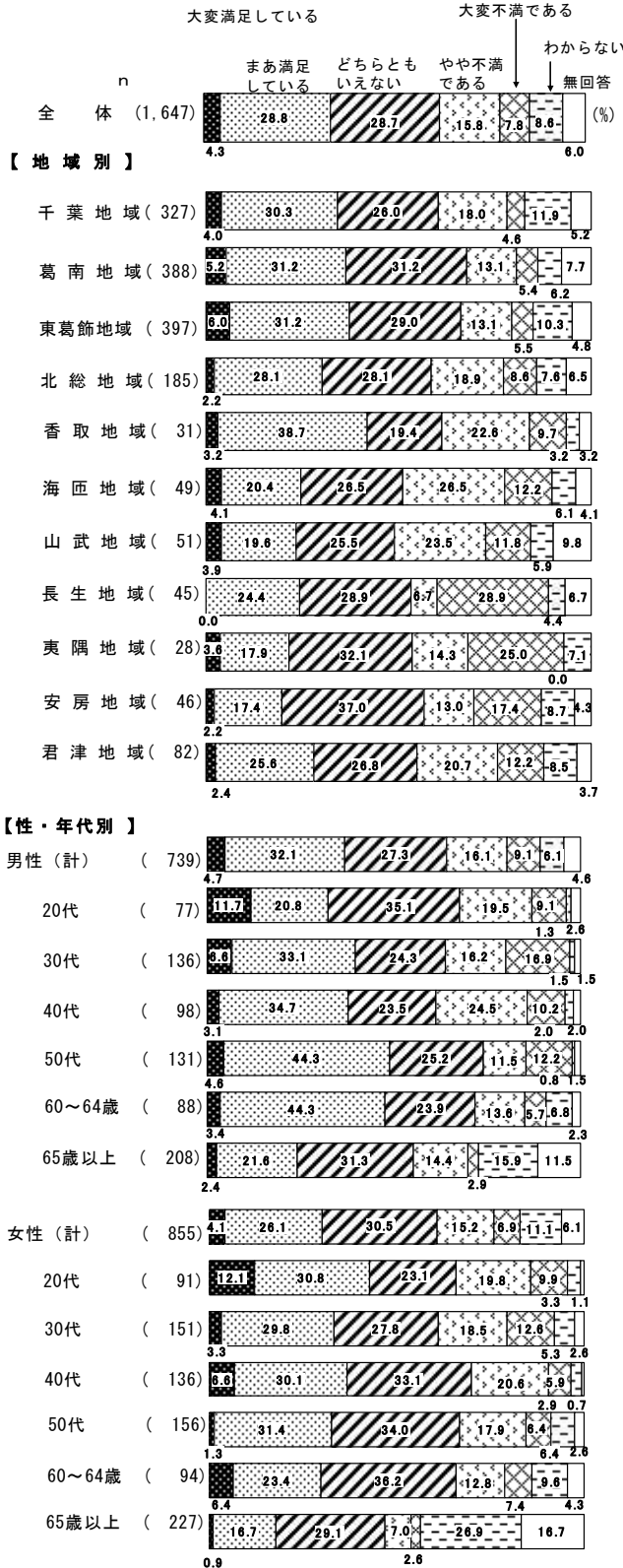
(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

(カ) 心の安定や充実感について



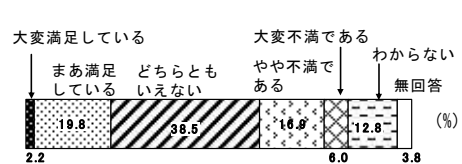
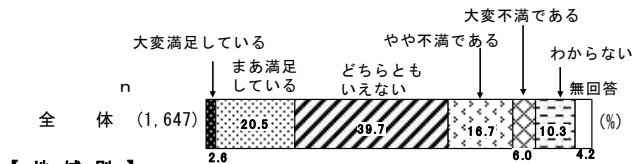
(キ) 仕事面や働く機会について

(ク) レジャー・余暇活動について

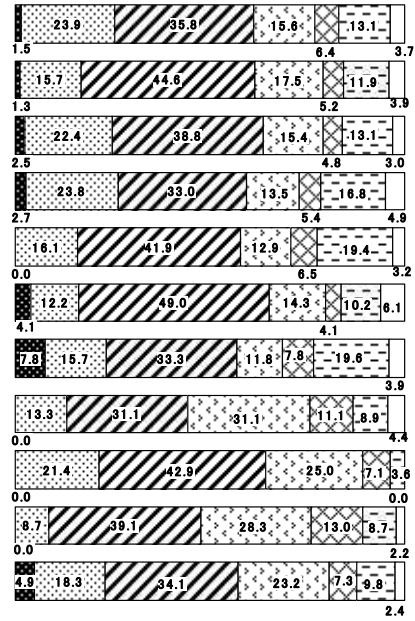
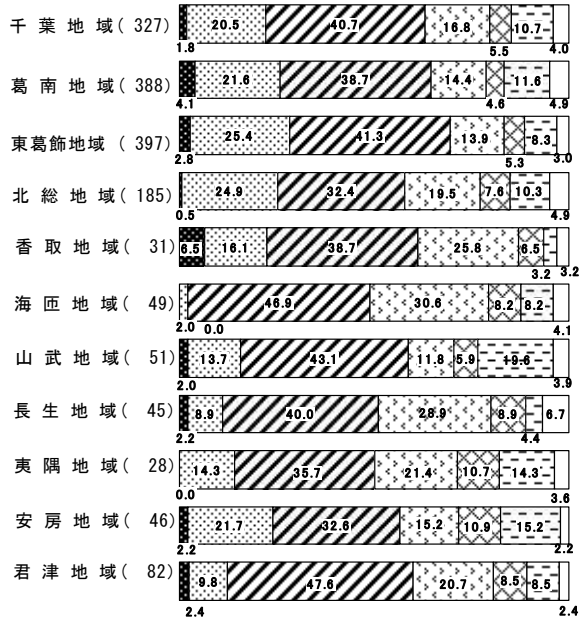


(ケ) 芸術や文化に親しむ機会について

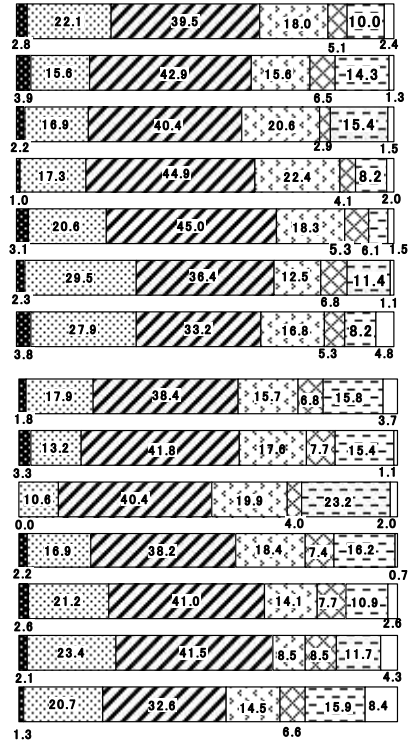
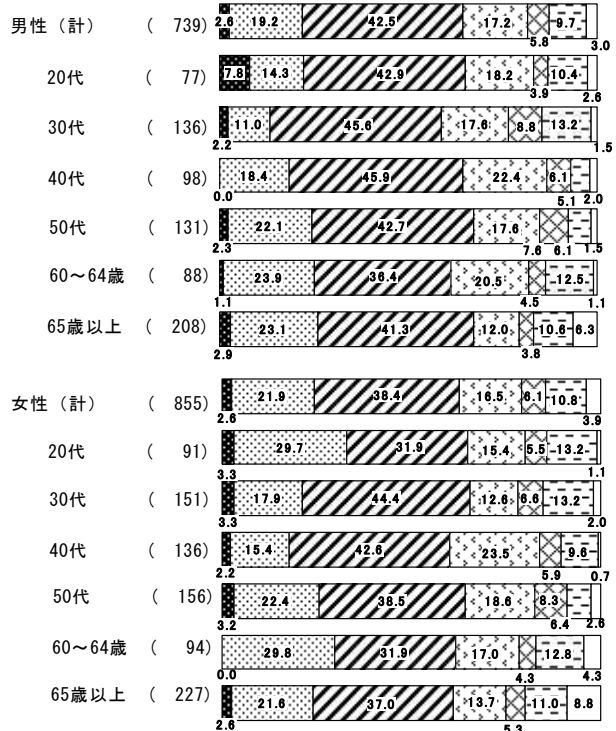
(コ) 災害の危険度について



【地域別】

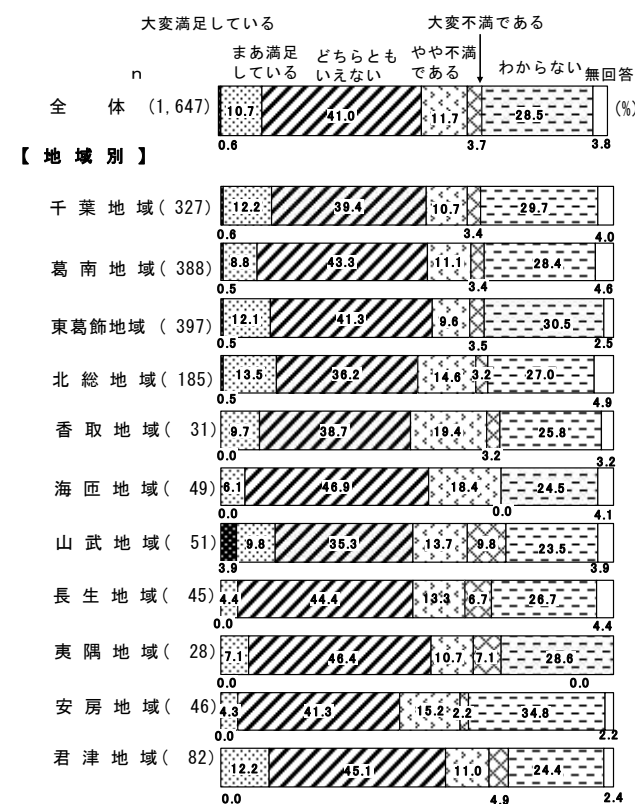


【性・年代別】

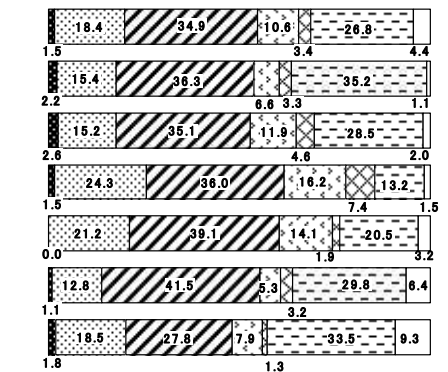
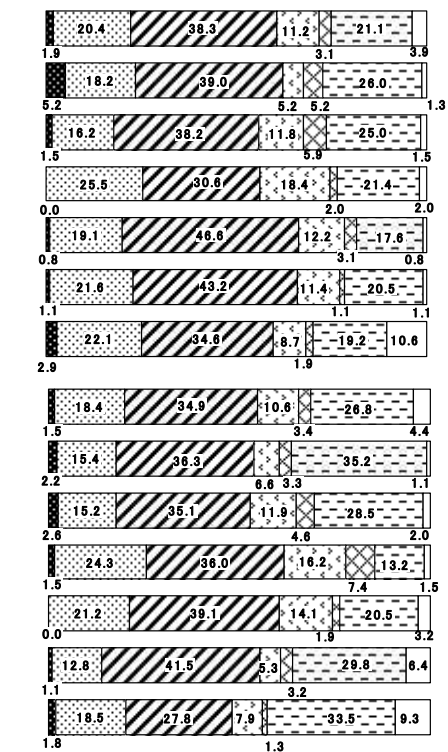
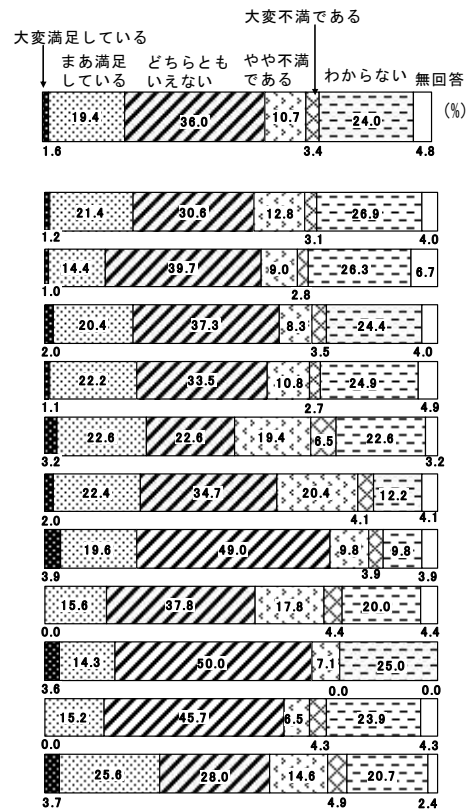
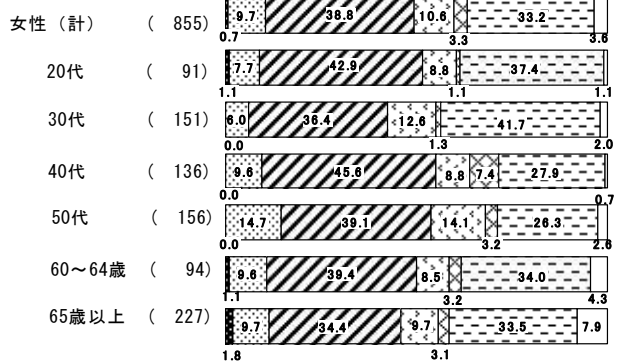
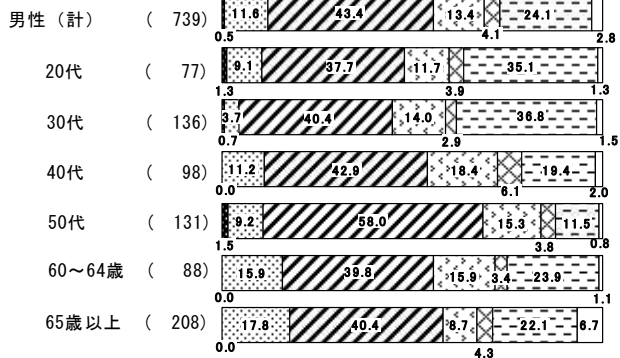


(サ) 商品の安全や悪質商法に関する相談体制について

(シ) 子どもの教育や健全育成に対する家庭
学校・地域の連携について



【地域別】

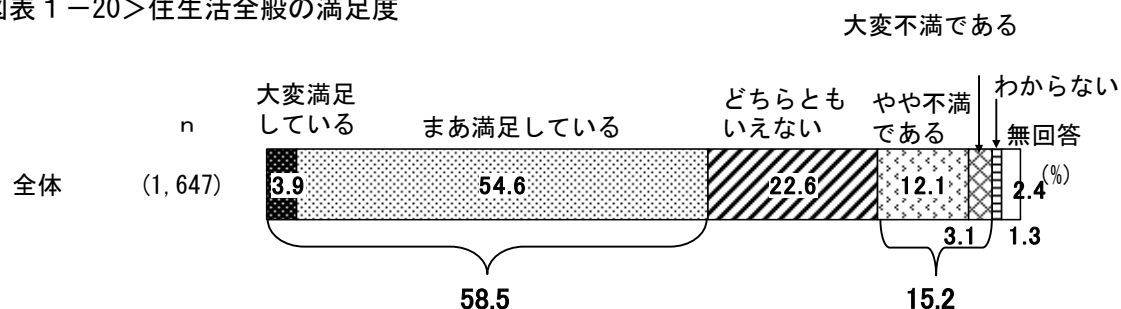


(8) 住生活全般の満足度

◇『満足している』が約6割

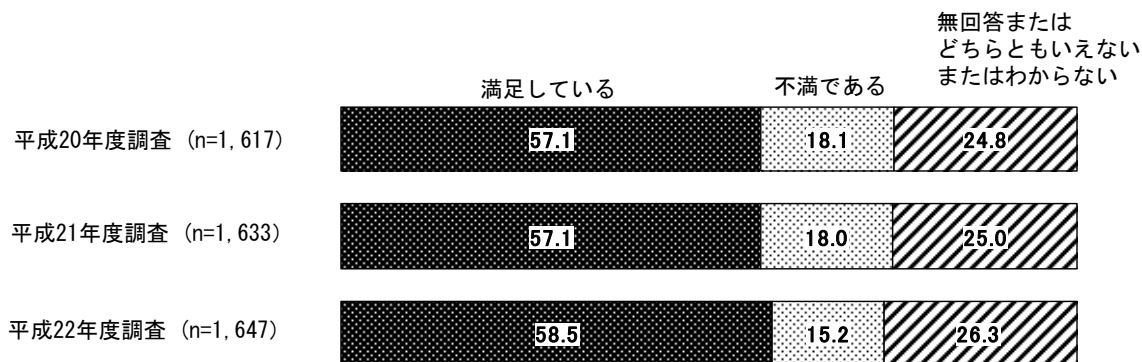
問8 あなたは、現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）について満足していますか。
(○は1つ)

<図表1-20>住生活全般の満足度



現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）に関する満足度を聞いたところ、「大変満足している」（3.9%）と「まあ満足している」（54.6%）を合わせた『満足している』（58.5%）は約6割となっている。一方、「やや不満である」（12.1%）と「大変不満である」（3.1%）を合わせた『不満である』（15.2%）は1割台半ばとなっている。（図表1-20）

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果（単位：%）



【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“東葛飾地域”（65.0%）、“夷隅地域”（64.2%）が6割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。（図表1-21）

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上（67.3%）、60～64歳（65.9%）が6割台半ばを超え他の年代に比べて高くなっている。一方、『不満である』は男性の30代（25.0%）が2割台半ばで、他の年代に比べて高くなっている。

（図表1-21）

<図表 1-21>住生活全般の満足度／地域別、性・年代別

